



北海道新聞 媒体資料2020

D O S H I N M E D I A I N F O R M A T I O N

CONTENTS

01P 北海道マーケットデータ

03P 媒体データ

09P トピックス

20P 商品ラインアップ

28P 広告・企画事例紹介

30P 資料

表紙

北海道四季折々の景色

A	D	G	J	O	T
B	E	H	K	P	U
C	F	I	L	Q	V
			M	R	W
			N	S	X

A 富良野市 ラベンダー	M 網走市 感動の径
B 札幌市 八紘学園花菖蒲園	N 豊頃町 ジュエリーアイス
C 旭川市	O 釧路市
D 釧路市阿寒町 雄阿寒岳	P 札幌市 豊平峡ダム
E 弟子屈町 摩周湖	Q 札幌市 北海道庁旧本庁舎
F 美瑛町 青い池	R 美瑛町
G 知床半島	S 上士幌町 タウシュベツ川橋梁
H 函館市 五稜郭公園	T 恵庭市 花の丘
I 稚内市 宗谷丘陵	U 網走市 能取湖
J 滝川市 たきかわ菜の花まつり	V 札幌市 道新・UHB花火大会
K 十勝岳	W 札幌市 ライラック
L 札幌市 定山渓	X 函館市 五稜郭公園の桜

2017年の創刊75周年を機になされた「スポーツ応援宣言」から3年。北海道新聞では“スポーツの力で北海道を元気に”というのを合い言葉に、年間約250にも上るスポーツ事業のほか、各種スポーツフォーラムなどを主催してきました。昨年1月、初めて開催した「ほっかいどう大運動会」は、誰もが参加できる市民参加型のスポーツフェスティバルとして好評を博し、今年2回目の開催を果たしました。開催初年は、北海道胆振東部地震の直後ということもあり、自粛の声もありましたが、参加料などを災害復興の義援金として寄付するなど、被災地からも高い評価をいただき、スポーツが夢や感動、未来に向かう勇気を与えてくれることを証明しました。

今年は、東京オリンピック・パラリンピック2020が開催されます。サッカーの予選のほか、マラソンと競歩が、札幌市で開催されます。酷暑の東京に比べ北海道の冷涼な気候がIOCの決定につながったのは、もちろんですが、北海道マラソンで長年蓄積されてきた大会運営のノウハウも高く評価されたものと考えています。これは、2030年冬季五輪招致を目指している札幌市にとっても追い風になるでしょう。スポーツは地域の一体感を育み、観光や教育など幅広い分野に相乗効果をもたらします。引き続きスポーツを核とした地方創生に取り組むことはもちろん、北海道の強みである食や観光の振興にも主体的に関わり、地域活性化のプロデューサーとしての役割を担えないか模索し続けたいと考えています。

この媒体資料を通して、北海道新聞の取り組みをご紹介します。

「北海道新聞社営業局ウェブサイト」のご案内

<https://adv.hokkaido-np.co.jp>

道新 営業局

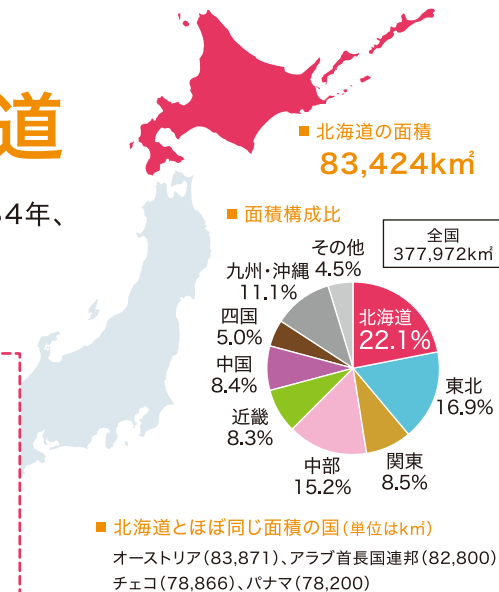
検索

※営業局が取り組んでいる各種プロジェクトや各種広告商品、また最新の広告事例のほか「データから見る北海道」などの情報を掲載しています。この媒体資料をはじめとする各種資料のデータも紹介しており、ダウンロードしていただくと拡大してご覧いただくことも可能です。

なお、更新情報は、無料メルマガにて随時お知らせしています。ウェブサイト上のバナーからぜひご登録ください。

2020年
パワーアップする北海道

県民総生産第9位の市場を持つ北海道。北海道新幹線の開業から4年、さらに魅力的なマーケットとして期待が膨らみます。



県民総生産 都道府県別ランキング		
1	東京都	104.5兆円
2	愛知県	39.4兆円
3	大阪府	39.0兆円
4	神奈川県	34.6兆円
5	埼玉県	22.7兆円
6	兵庫県	20.9兆円
7	千葉県	20.4兆円
8	福岡県	19.1兆円
9	北海道	19.0兆円
10	静岡県	17.0兆円
11	茨城県	13.1兆円
12	広島県	11.9兆円
13	京都府	10.5兆円
14	宮城県	9.5兆円

※出典：2016年度県民経済計算暫定版/内閣府

北海道新聞は全国9位の市場規模を持つ、北海道というマーケットで約7割のシェアを有しています。効率的かつ確実な宣伝展開を考えたら、北海道新聞の利用は不可欠です。

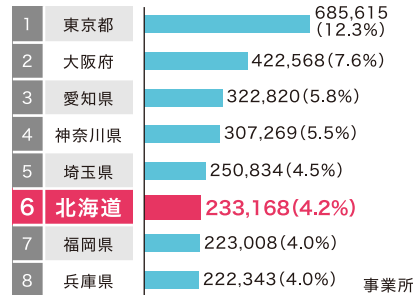
人口 都道府県別ランキング

1	東京都	13,740,732人	8	北海道	5,304,413人
2	神奈川県	9,189,521人	9	福岡県	5,131,305人
3	大阪府	8,848,998人	10	静岡県	3,726,537人
4	愛知県	7,565,309人	11	茨城県	2,936,184人
5	埼玉県	7,377,288人	12	広島県	2,838,632人
6	千葉県	6,311,190人	13	京都府	2,555,068人
7	兵庫県	5,570,618人	14	宮城県	2,303,098人

※出典：2019年1月1日住民基本台帳に基づく人口(総計)/総務省

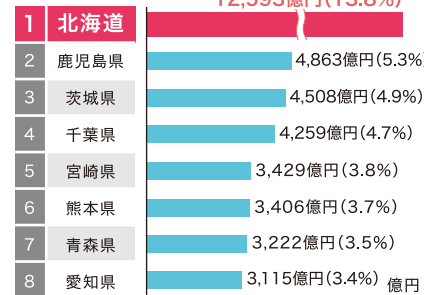
産業・経済力 都道府県別ランキング

■総事業所数



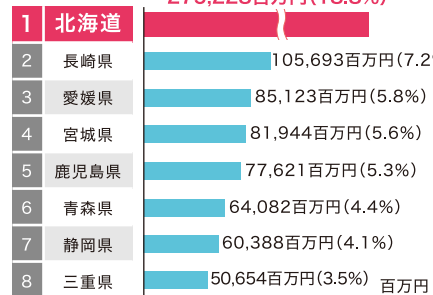
※出典：2016年経済センサス(確報)/総務省統計局

■農業産出額



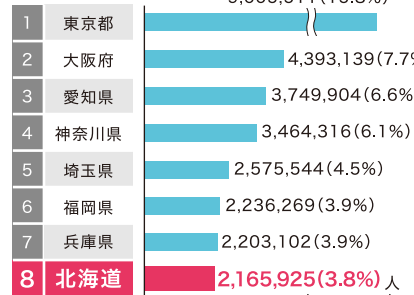
※出典：2018年生産農業所得統計/農林水産省

■漁業産出額



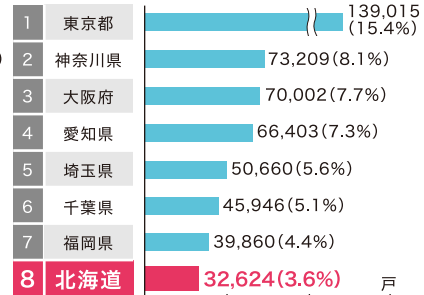
※出典：2017年漁業産出額/農林水産省

■総従業者数



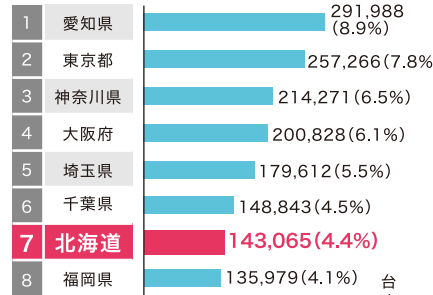
※出典：2016年経済センサス(確報)/総務省統計局

■新設着工住宅戸数



※出典：2019年建築着工統計調査/国土交通省

■新車販売台数

※出典：2019年(社)日本自動車販売協会連合会
※軽自動車を除く

最も魅力的な都道府県、北海道（11年連続）。市区町村別では函館市がNo.1

新鮮でおいしい農産物や海産物。雄大な大自然。時計台、北海道大学キャンパス、函館山からの夜景、五稜郭、さっぽろ雪まつり、YOSAKOIソーラン祭りなど北海道は魅力的な観光コンテンツの宝庫です。

■【都道府県別】 地域・魅力度ベスト10

順位	都道府県	魅力度
1	北海道	61.0
2	京都府	50.2
3	東京都	43.8
4	沖縄県	40.4
5	神奈川県	34.5
6	大阪府	32.9
7	奈良県	30.0
8	福岡県	29.6
9	石川県	25.4
10	長野県	24.8

■【市区町村別】 地域・魅力度ベスト10

順位	市区町村	魅力度
1	函館市	53.7
2	札幌市	52.9
3	京都市	51.0
4	小樽市	48.0
5	神戸市	44.9
6	横浜市	44.2
7	鎌倉市	43.1
8	金沢市	42.2
9	富良野市	40.8
10	仙台市・日光市	39.3



函館市 函館山からの夜景



札幌市 時計台



小樽市 小樽運河



富良野市 フラワーガーデン

※2019年地域ブランド調査／ブランド総合研究所

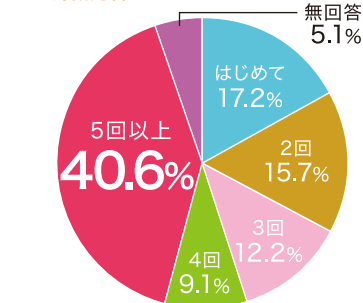
北海道への観光客は増加傾向

北海道経済部観光局によると、2017年度の北海道観光入り込み客数は5,610万人で過去最高でした。2018年度は、9月に発生した胆振東部地震の影響等があったものの、前年度比98.4%の5,520万人となりました。2018年度の外国人来道者数は過去最高で、前年度比111.6%の312万人です。国別にみると1位が韓国の731,200人、2位は中国の708,900人、3位は台湾の594,200人。韓国は前年度に続いて伸び、中国を抜いて1位となりました。

2019年度第1四半期の調査結果（2019年12月発表）は、前年同期から1.9%増となりました。内訳は、道内客1,360万人（+1.1%）、道外客155万人（+7.6%）、外国人来道者65万人（+4.4%）。外国人来道者は、韓国が200,200人と最も多く、以下、中国136,800人、台湾118,700人、タイ44,300人、香港35,200人の順となっています。「ふっこう割」の反動による影響などがあったものの、前年同期比+4.4%の増加となりました。

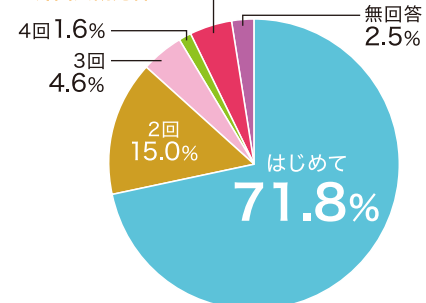
北海道への旅行回数

■道外観光客



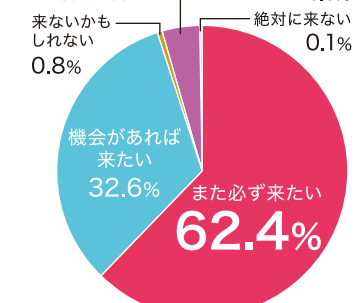
・道外からの日本人来道観光客の約8割がリピーター。来道経験5回以上のヘビーリピーターが約4割
・外国人の来道者の約7割がはじめての来道者。来道経験5回以上のヘビーリピーターは約4%

■外国人観光客



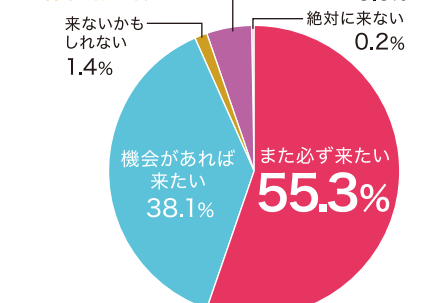
北海道への再来訪意向

■道外観光客



北海道への再来訪意向は、9割以上が将来的にまた来たいとの回答をしていることから、何らかの動機付けを行うことでリピーターへつなげる可能性が高い。

■外国人観光客



※出典：2018年度 北海道来訪者満足度調査/北海道観光振興機構

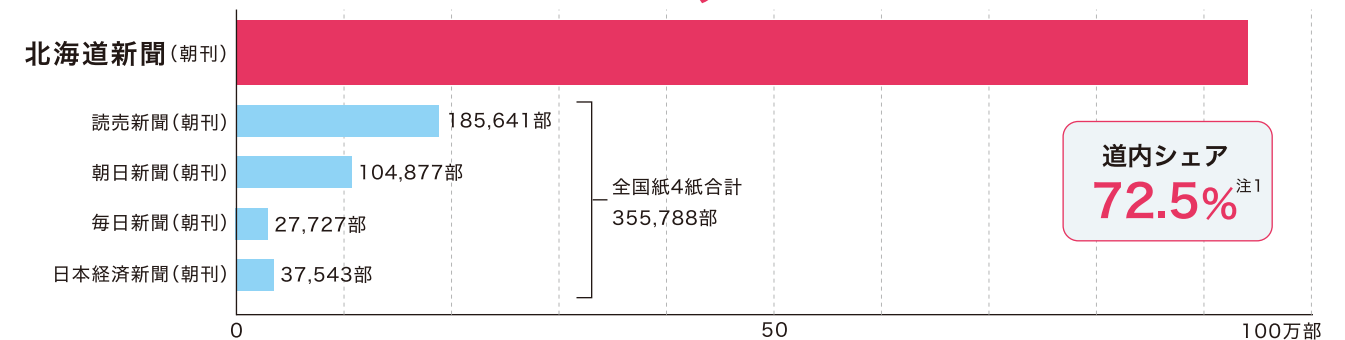
北海道で最も多く 読まれている北海道新聞

地域に密着した豊富な情報が高い信頼性ととも支持され、他紙を寄せ付けない圧倒的な部数を誇ります。

全国紙との販売部数の比較

道内で読まれている全国紙4紙合計の約2.6倍！

940,237部



道内シェア
72.5%^{注1}

平均回読人数

新聞	平均回読人数
北海道新聞（朝刊）	2.3人
朝日新聞（朝刊）	2.3人
毎日新聞（朝刊）	2.3人
読売新聞（朝刊）	2.1人
日本経済新聞（朝刊）	1.8人

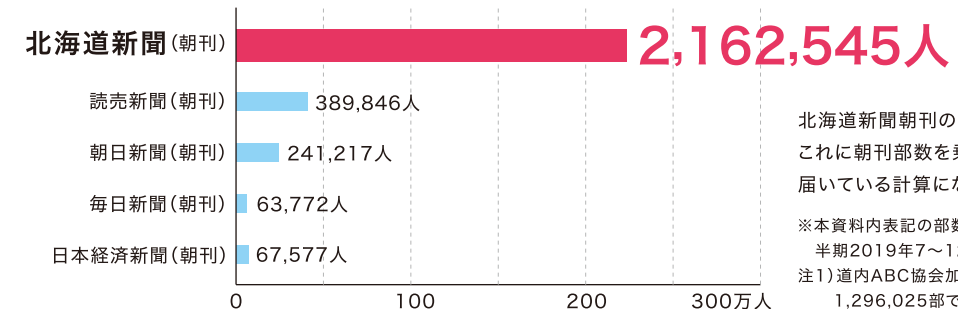
北海道新聞と全国紙の2紙間併読率（朝刊）

他新聞読者でも、北海道新聞との併読率が高く、「道新」が信頼されていることがうかがえます。

		道新	読売	朝日	毎日	日経
北海道新聞	n=2,129	—	0.5	1.0	0.5	1.4
読売新聞	n=341	2.9	—	3.2	0	0
朝日新聞	n=159	12.8	6.9	—	0	0
毎日新聞	n=29	34.2	0	0	—	0
日本経済新聞	n=60	50.5	0	0	0	—

※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ（単位：千人）で表現しており、回収数とは異なります。
（北海道新聞朝刊 n=2,129 ウェイト集計、単位：千人／回収数220）（朝日新聞朝刊 n=159 ウェイト集計、単位：千人／回収数16）
（毎日新聞朝刊 n=29 ウェイト集計、単位：千人／回収数3）（読売新聞朝刊 n=341 ウェイト集計、単位：千人／回収数35）
（日本経済新聞朝刊 n=60 ウェイト集計、単位：千人／回収数6）

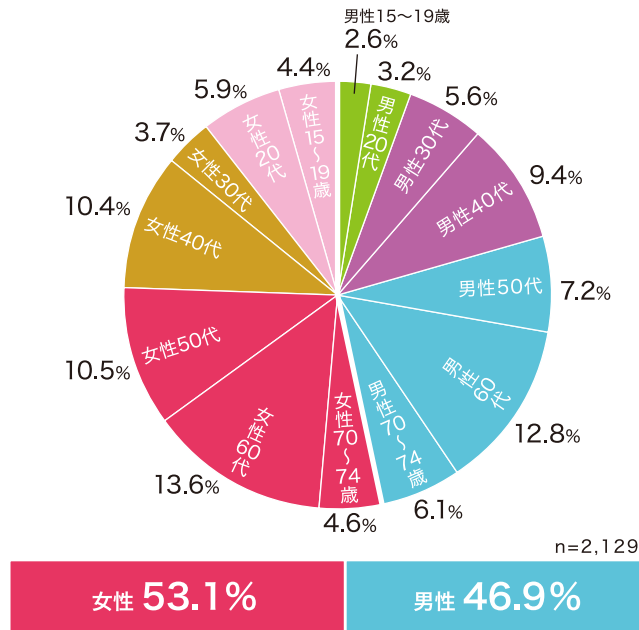
推定読者数



北海道新聞朝刊の1部あたりの平均回読人数は2.3人。これに朝刊部数を乗じた約216万人の読者の手元に届いている計算になります。

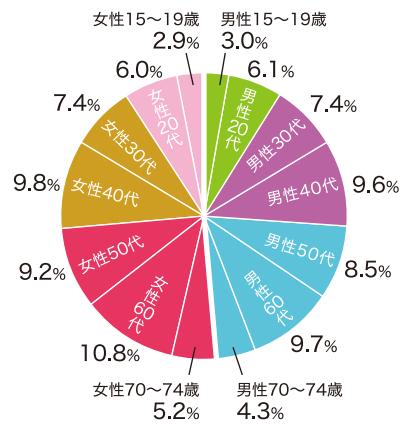
※本資料内表記の部数データは日本ABC協会「新聞発行レポート 半期2019年7～12月」によります。
注1) 道内ABC協会加盟日刊紙（スポーツ紙除く）の合計は1,296,025部で、うち北海道新聞朝刊の割合は72.5%になります。

性・年代別構成（朝刊）



※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の
規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(n=2,129 ウェイト集計、単位:千人／回収数220)

〈参考〉北海道（15～74歳の性・年代別構成）

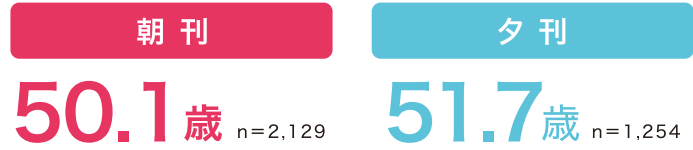


※出展：北海道総合政策部情報統計局統計課
「振興局市区町村別年齢5歳階級別人口【地域振興局市町村課調べ】
2019年1月1日現在」より

平均年齢

■購読者の平均年齢

北海道新聞



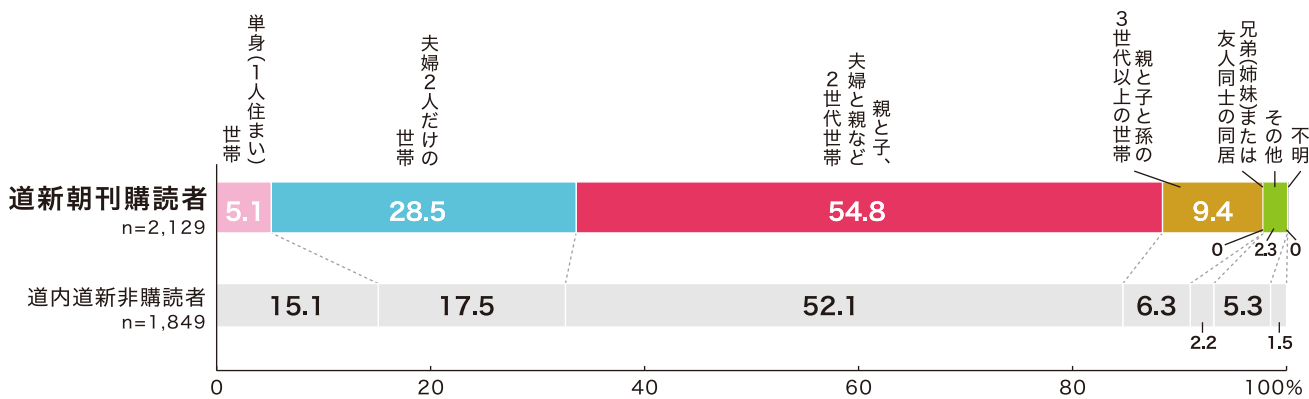
※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(北海道新聞朝刊 n=2,129 ウェイト集計、単位:千人／回収数220) (北海道新聞夕刊 n=1,254 ウェイト集計、単位:千人／回収数130)
(読売新聞朝刊 n=341 ウェイト集計、単位:千人／回収数35) (朝日新聞朝刊 n=159 ウェイト集計、単位:千人／回収数16)
(毎日新聞朝刊 n=29 ウェイト集計、単位:千人／回収数3) (日本経済新聞朝刊 n=60 ウェイト集計、単位:千人／回収数6)

〈参考〉北海道

読売新聞（朝刊）	n=341	50.7歳
朝日新聞（朝刊）	n=159	54.1歳
毎日新聞（朝刊）	n=29	49.1歳
日本経済新聞（朝刊）	n=60	50.3歳

家族形態

2人以上が居住する世帯で多く読まれています。



※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(道新朝刊購読者 n=2,129 ウェイト集計、単位:千人／回収数220) (道内道新非購読者 n=1,849 ウェイト集計、単位:千人／回収数191)

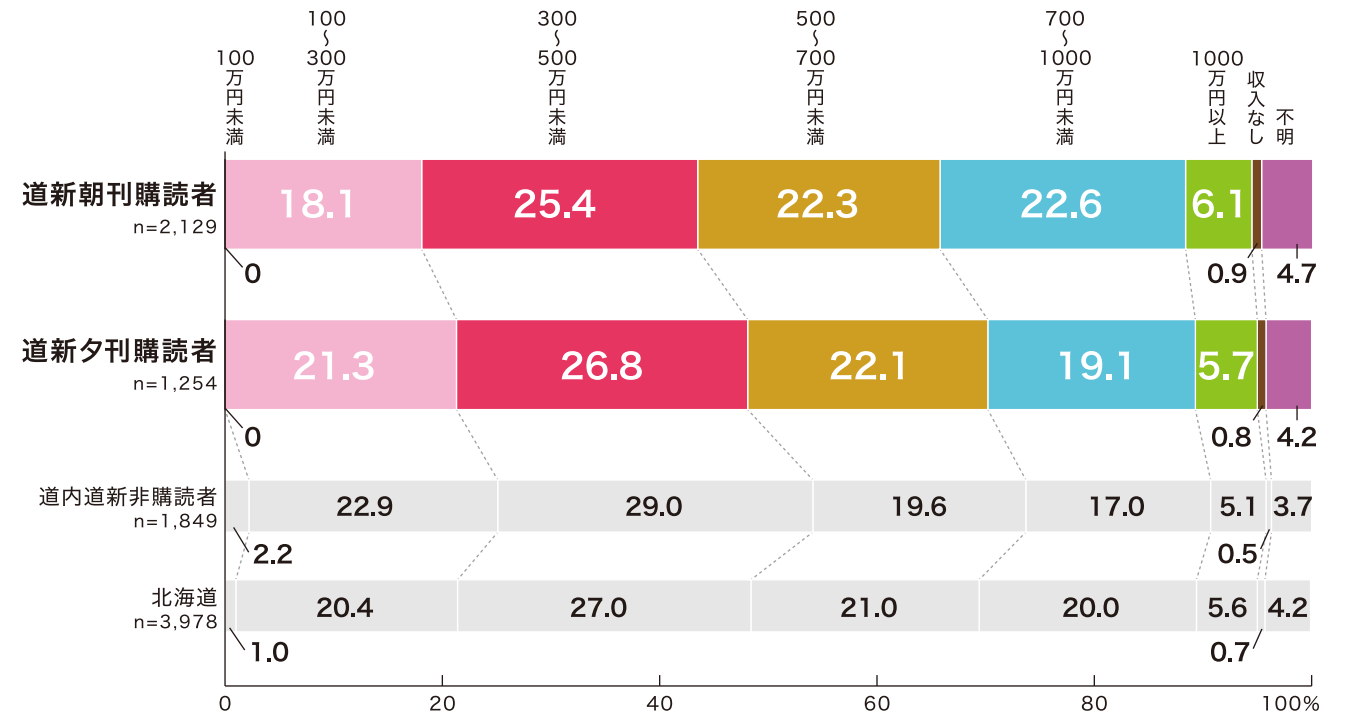
北海道新聞の購読者は 平均年収・金融資産が高く 高い購買力が見込まれます

平均年収・金融資産

	平均世帯年収	平均金融資産額（20歳以上）
道新朝刊購読者 n=2,129	575万円	1143万円
道新夕刊購読者 n=1,254	561万円	1325万円
道内道新非購読者 n=1,849	505万円	744万円
北海道 n=3,978	543万円	955万円

※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(道新朝刊購読者 n=2,129 ウェイト集計、単位:千人／回収数220) (道新夕刊購読者 n=1,254 ウェイト集計、単位:千人／回収数130)
(道内道新非購読者 n=1,849 ウェイト集計、単位:千人／回収数191) (北海道5市全体 n=3,978 ウェイト集計、単位:千人／回収数411)

世帯年収

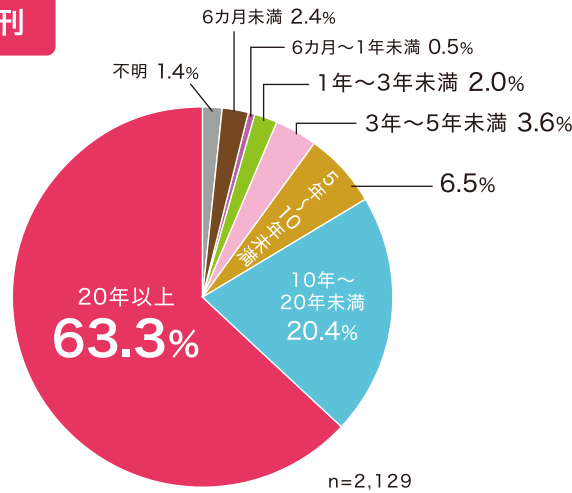


※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(道新朝刊購読者 n=2,129 ウェイト集計、単位:千人／回収数220) (道新夕刊購読者 n=1,254 ウェイト集計、単位:千人／回収数130)
(道内道新非購読者 n=1,849 ウェイト集計、単位:千人／回収数191) (北海道5市全体 n=3,978 ウェイト集計、単位:千人／回収数411)

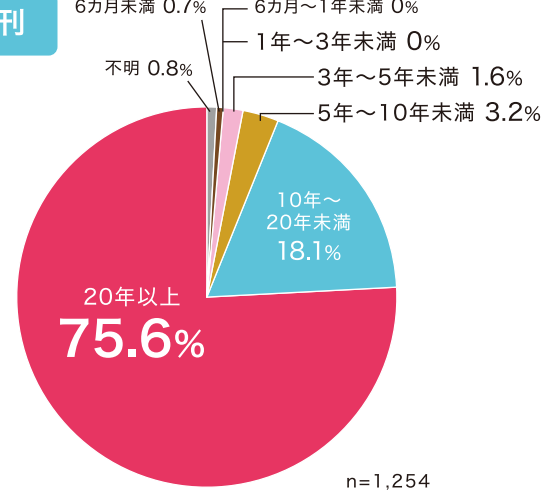
購読年数

10年以上の長期購読者が8割以上を占めています。

朝刊

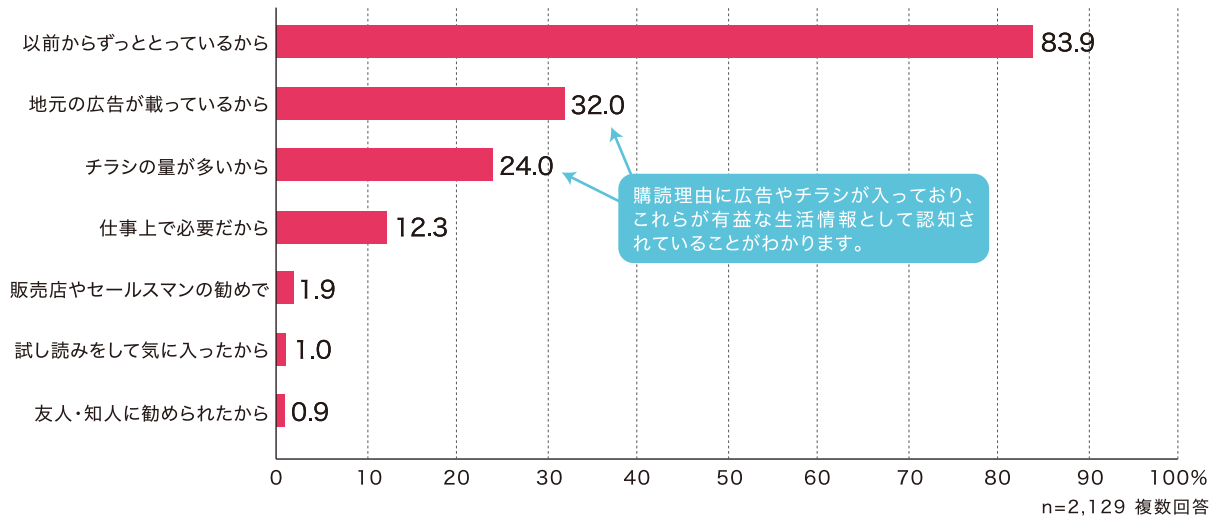


夕刊



※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(朝刊 n=2,129 ウェイト集計、単位:千人／回収数220) (夕刊 n=1,254 ウェイト集計、単位:千人／回収数130)

購読理由・きっかけ(朝刊)



※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(n=2,129 ウェイト集計、単位:千人／回収数220)

新聞 接触時間量(朝夕刊合計)

	平日平均	土曜日平均	日曜日平均
朝夕刊合計	27.2分 (n=2,060)	31.5分 (n=1,800)	32.0分 (n=1,849)

注)「新聞接触時間量(朝夕刊合計)」は、北海道新聞読者に絞り込んで算出していますが、併読者の北海道新聞以外の新聞との接触時間も含まれています。

※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。

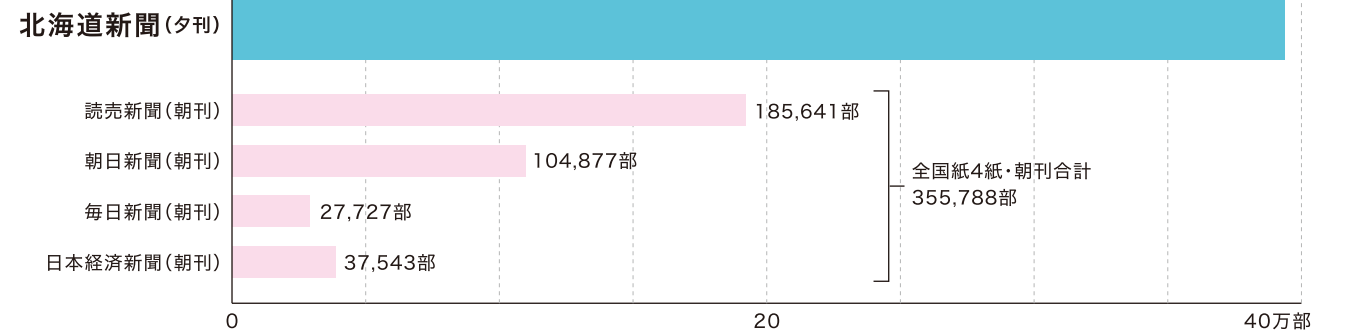
(平日 n=2,060 ウェイト集計、単位:千人／回収数212) (土曜日 n=1,800 ウェイト集計、単位:千人／回収数189) (日曜日 n=1,849 ウェイト集計、単位:千人／回収数194)

北海道新聞は夕刊もスゴイ！

北海道新聞 夕刊と、北海道内の全国紙 朝刊との販売部数の比較

道内で読まれている全国紙4紙・朝刊合計をも上回る夕刊部数！

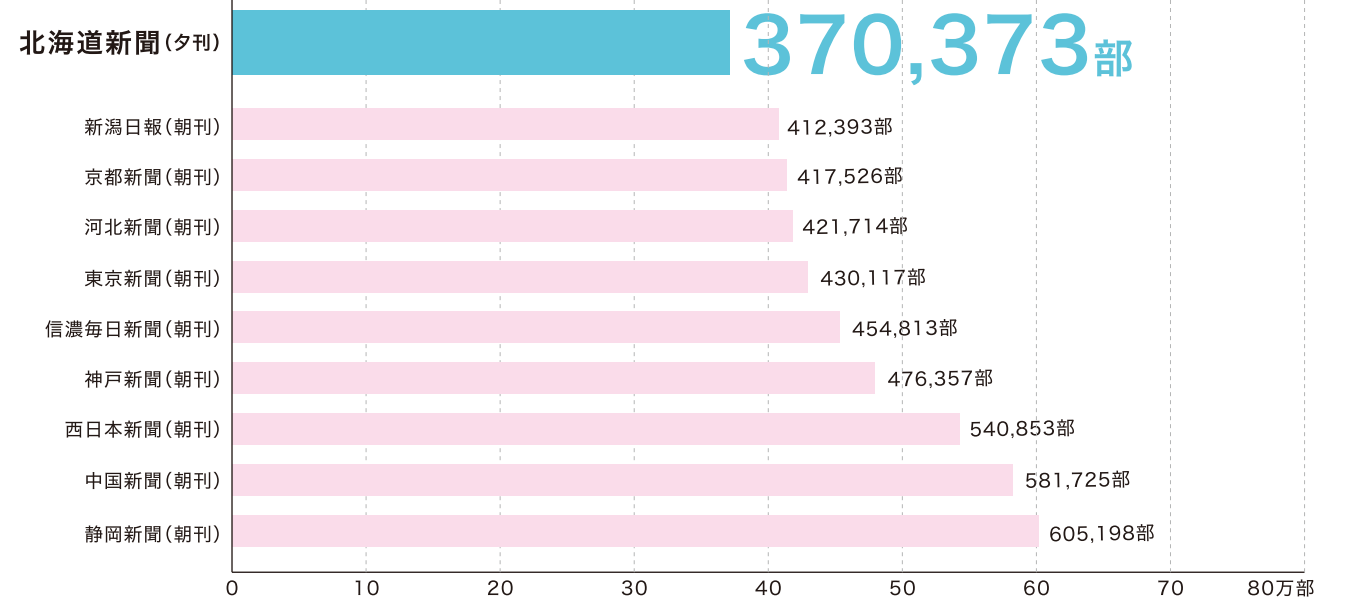
370,373部



※北海道新聞 夕刊の、平均回読人数は2.4人。これに夕刊部数を乗じた888,895人の読者の手元に届いている計算になります。

北海道新聞 夕刊と、全国の地方紙 朝刊との販売部数の比較

全国の地方紙・朝刊にも肩を並べる販売部数



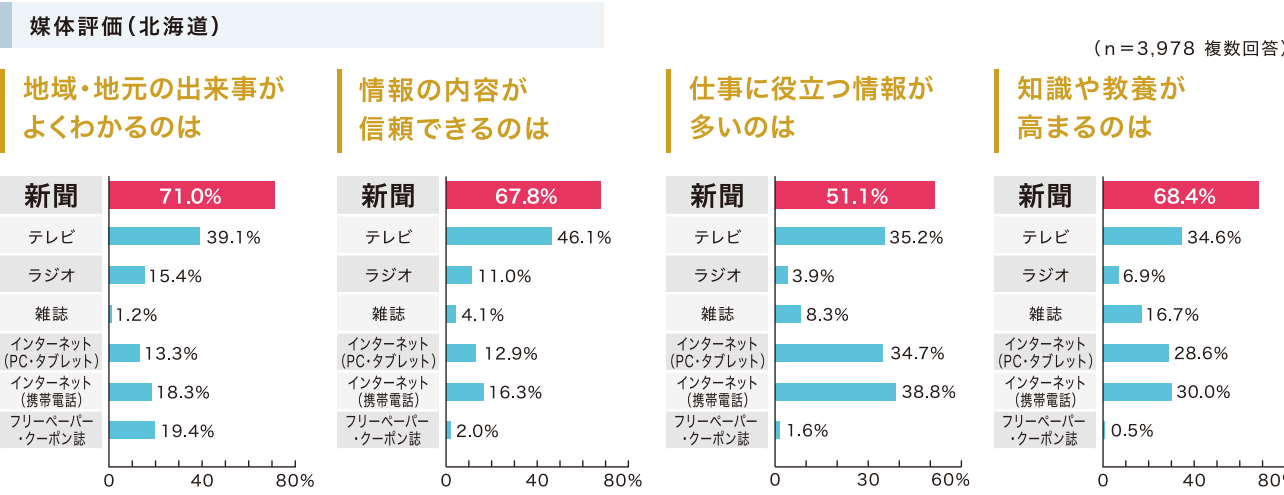
※本資料内表記の部数データは日本ABC協会「新聞発行レポート半期2019年7～12月」によります。

※2019年10月より道北など一部地域で夕刊が翌日朝刊と同配達となりました。詳しくはお問合せください。

※北海道新聞 朝刊の部数は、940,237部です。詳しくは3ページをご覧ください。

新聞は、多彩な地域情報をもとに高い信頼を受けています

北海道新聞を購読している人は非購読者に比べ、新聞広告が行動の起点になっていることがうかがえます。



※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(n=3,978 ウェイト集計、単位:千人／回収数411)

北海道新聞購読者の意識・行動				
		n=2,129	n=1,849	n=3,978
関する意識	新聞は家に配達されるので便利だ	道新朝刊購読者 95.8% (n=2,040)	道内朝刊非購読者 59.2% (n=1,094)	北海道5市 78.8% (n=3,135)
	その日のテレビ番組を知るためには、新聞は便利だ	81.0% (n=1,724)	52.4% (n=968)	67.7% (n=2,693)
	テレビなどで知っているニュースでも、新聞であらためて読む	78.6% (n=1,672)	43.5% (n=803)	62.2% (n=2,476)
	新聞は自分のペースで情報を得ることができるので便利だ	72.5% (n=1,544)	37.6% (n=695)	56.3% (n=2,240)
関する広告に	新聞広告はじっくり見て読むことがある	70.7% (n=1,504)	32.0% (n=591)	52.7% (n=2,095)
	新聞広告で製品回収・リコールについて知ることがある	68.3% (n=1,453)	39.6% (n=731)	54.9% (n=2,185)
	新聞広告で商品やサービスの内容を知ることがある	67.4% (n=1,434)	38.8% (n=717)	54.1% (n=2,151)
	新聞広告で新しい商品やサービスを知ることがある	67.2% (n=1,430)	40.0% (n=740)	54.6% (n=2,170)
見ての行動を	新聞広告を見て、スーパー・小売店・専門店で買い物に行った	46.7% (n=993)	21.7% (n=401)	35.0% (n=1,394)
	新聞広告を家族や友人と話題にした	46.6% (n=992)	28.8% (n=533)	38.3% (n=1,525)
	新聞広告を見て、地元の催し・イベントに行った	34.2% (n=728)	15.5% (n=286)	25.5% (n=1,015)
	新聞広告を見て、本・雑誌を買いに行った	29.5% (n=628)	16.9% (n=312)	23.7% (n=940)

※標本数サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(道新朝刊購読者 n=2,129 ウェイト集計、単位:千人／回収数220) (道内朝刊非購読者／道内道新非購読者 n=1,849 ウェイト集計、単位:千人／回収数191) (北海道5市 n=3,978 ウェイト集計、単位:千人／回収数411)

3～8ページの調査概要 ビデオリサーチ「2018年度全国新聞総合調査 J-READ Basic(北海道5市)」
■調査対象: 満15歳～74歳の男女個人 ■調査方法: 郵送法 ■調査エリア: 北海道主要エリア(5市) ■調査期間: 2018年10月21～27日 ■有効標本数: 411
■抽出方法: ①ビデオリサーチの過去調査対象者リストから抽出 ②左記抽出で目標有効標本数に不足している標本数を「地点・個人」の多段抽出をし、調査員訪問による説得
■調査機関: (株)ビデオリサーチ
※グラフ等の数値は四捨五入により、構成比の合計が100にならない場合があります。※毎日新聞・日本経済新聞は標本数が少なく、標本誤差が大きくなることにご留意ください。
※前回「北海道新聞 媒体資料2019」掲載の調査概要(下記)と、今回の調査概要は異なっています。
(参考) 前回「北海道新聞 媒体資料2019」掲載の調査概要 ビデオリサーチ「第17回全国新聞総合調査 J-READ(北海道地区)」
■調査対象: 満15歳～69歳の男女個人 ■調査方法: 郵送法 ■調査エリア: 北海道全域 ■調査期間: 2017年10月15～21日 ■サンプル数: 1,000
■有効標本数: 853(有効回収率85.3%) ■抽出方法: RDD(ランダム・デジット・ダイヤリング) ■調査機関: (株)ビデオリサーチ

TOPICS スポーツを応援する



2019年11月23日 キックオフイベント

北海道スポーツ応援ネットワーク

スポーツのチカラで北海道をもっと元気に。

「スポーツ」には、人々に感動と勇気をもたらし、地域に活力を与える大きなチカラがあると我々は考えています。2019年11月、スポーツを通じた地域活性化の取り組みを実践・発信していこうという想いのもと、官民一体でこのテーマに取り組む組織体「北海道スポーツ応援ネットワーク」を設立いたしました(主催団体／北海道・札幌市・札幌商工会議所・北海道新聞社)。「北海道をスポーツの大地に」「北海道・札幌を国際スポーツ大会の拠点に」をビジョンに掲げ、スポーツを通じた地域社会と企業の課題解決や、官民をあげた2030年の北海道・札幌冬季オリパラ招致のための機運醸成、アスリートやジュニア、競技への支援に取り組んでいきます。趣旨にご賛同いただける企業や関連団体の皆さまに、ネットワークメンバーとしてのご参画を募っています。

ほっかいどう大運動会

2回目の開催となった市民参加型のスポーツフェスティバル「ほっかいどう大運動会2020」。参加料の半額を北海道胆振東部地震の被災地義援金とする同大会には約11,000人が来場。真冬の札幌ドームは熱気とスタンドの大声援に包まれました。ドーム内のコースでたすきをつなぐ「スタジアム・リレー」、厚真町で考案された綱引き「あつま国際雪上3本引き大会」、和寒町発祥の「AJTTA(スポーツ玉入れ)」、長さ10メートルの縄を使う「大縄跳び」の4競技に参加した643チーム、約5,100人はチームの中での絆を深め、年齢や障がいの有無を超えて楽しめるスポーツの可能性を実感していました。



北海道マラソン

北海道マラソン2019は、フルマラソンとファンラン合わせて2万918人の参加者が晩夏の札幌を駆け抜けました。約4,000人の市民ボランティアも裏方として大会を支え、走る喜びをランナーと共有していました。今年は、東京オリンピックのマラソン・競歩が北海道マラソンのコースを含む会場で行われることから休止になりますが、来年はオリンピックコースを含む会場ですます注目を集める大会になっていきます。

VOICE

株式会社カネカ IR・広報部長

北海道マラソンに協賛していることをこの広告にて再度認識いただき、当社の知名度アップにつながったと感じています。



2019年8月25日朝刊



女性を応援する

働く女性を
応援

HATAJO LAB

HATAJO
HATAJOラボ

「HATAJOラボ」は企業の垣根を越えた交流を通じて、参加者同士が結びつき、「女性が働きやすい職場環境」づくりを行うプラットフォーム。職場での悩みや課題を抱える女性たちが能動的にスキルアップを図るサポートを行っています。現在、24社の加盟企業に属する女性参加者は今後も増えていきそうです。主な活動は、働く女性のスキルアップや職場環境の改善をテーマとしたセミナーとアワード(コンペティション)。HATAJOラボコラボイベント、サンプリング、紙上座談会など、HATAJOラボへご協賛いただくことで、北海道で働く女性=HATAJOを活用したマーケティング、プロモーションが実施可能となっています。

VOICE

大塚製薬株式会社ニュートラシューティカルズ事業部
札幌支店様

女性ホルモンのゆらぎによるお悩みは多いとお聞きます。健康ラボへの参加や紙面を通じて、ご自身のカラダのことや女性ホルモンに似た働きをするエクオール理解が深まり、皆様の健康リテラシーの向上につながっていると感じております。



2019年10月29日朝刊



HATAJOラボの様子



HATAJOラボの様子



HATAJOパーティーの様子



HATAJOアワードの様子

<https://adv.hokkaido-np.co.jp/hatajo/>
(参加者及びサポーター企業募集中!)

子育てファミリーを
応援mamataalk
powered by 北海道新聞

mamataalk(ママトーク)

SNSと連動した、北海道の子育て世帯向けウェブメディアです。新聞社ならではの切り口で訴求する各種タイアップ広告は、ショップオープンや商品新発売、イベント・キャンペーン情報など、さまざまな告知にご活用いただけます。(詳しくは22ページへ)

デジタル拡散

<https://mamataalk.hokkaido-np.co.jp/>

SDGs

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

SDGsの取り組み

持続可能な社会を実現するために、2015年9月に国連で合意された世界共通の目標「SDGs(Sustainable Development Goals)」。「誰ひとり取り残さない(No one will be left behind)」の理念のもと、2030年までに達成すべき17の目標が設定されています。その内容は貧困、飢餓の解決、教育などの社会目標、気候変動、エネルギーなど環境目標、雇用、インフラなど経済目標、平等、ジェンダー、平和など多岐にわたります。北海道新聞では紙面やフォーラムなどを通じ、SDGsを分かりやすく伝えるとともに、地域、企業、学校、家庭、個人でどのような取り組みができるのか、共に考えていきます。

VOICE

石屋製菓株式会社 経営管理部様

紙面を掲載させていただいたことで、社内外から沢山の反響をいただきました。SDGs関係の来客も日に日に増えてきています。とても有意義なセッションに加えていただき、まさしく「17.パートナーシップで目標を達成しよう」の精神で当社も北海道のため、社会のために皆様と一緒に2030年の目標に向け、まい進できればと思っています。



2019年9月11日朝刊



2019年8月29日 道新フォーラム「北海道の未来とSDGs」



イベント展開で 応援する



第71回 さっぽろ雪まつり

道内はもとより、国内外からも広く観光客が訪れる冬の風物詩「さっぽろ雪まつり」。第71回を迎えた今年は大通会場、つどいむ会場を合わせて約202万1千人が来場しました。開催までには記録的な少雪といった困難を乗り越え、実施されました。北海道新聞社では大通公園5丁目会場でJRA札幌競馬場様のご協賛の大雪像を展開したほか、自治体PRブース、企業の商品プロモーションや飲食店舗等を実施し多くのお客様にご来場いただきました。また、ステージではアーティストによる楽曲や、協賛社さまによるクイズ大会等が連日実施され、会場を盛り上げました。

VOICE

札幌競馬場
お客様課サービス広報係長様

躍動感あふれるサラブレッドの大雪像を前に多くの方に足を止めていただきました。夜のプロジェクションマッピングも、多くの方に動画撮影いただき、ご満足いただけたのではないかと思います。



2020年2月1日朝刊



2020年1月26日朝刊

札幌モーターショー

北海道の自動車産業と経済の活性化を目指し、2年に一度開催する北海道最大級の屋内イベントです。「札幌モーターショー2020」は1月17日から19日まで札幌ドームで開催し、国内外の24社34ブランドのコンセプトカーやレーシングカー、最新の市販車、バイクなど165台を展示。9万599人来場いただきました。会場では、雪上試乗やドローン、eスポーツ、キッズメカニックなどの各種体験コーナーや、工業系の学生によるクルマのデザインコンテスト、さっぽろスイーツカフェ、パンフェスタ、キャラクターショーなど、家族で1日楽しめるイベントも実施しました。

SMS2020
SAPPORO MOTOR SHOW



道新資産運用フェア

道新資産運用フェア

人生100年時代を迎え、資産運用の重要性がますます高まっています。道民がより豊かで安心して暮らせるよう、金融の知識を増やし、金融リテラシーを高めるために2019年から「道新資産運用フェア」を開催しています。銀行、証券会社、信託銀行、保険会社、住宅メーカーなどが出展して、基調講演や各種セミナー、ブースでの相談などをおこないました。2日間で3,000人以上が来場し、資産運用に対する関心の高さがうかがえました。



どさんこのソナエ

2018年9月6日の北海道胆振東部地震をきっかけに、道民ならではの視点でさまざまな災害に「備える」ため立ち上げたプロジェクト「どさんこのソナエ」。地震直後から災害前・災害時に役立つ「ソナエ」情報を継続的に紙面で発信。2019年7月28日には、体験しながら学べる場としてイベントも開催しました。イベントでは、災害時にそえておきたい防災グッズ、2000年の有珠山噴火から北海道胆振東部地震まで道内で起きた大規模災害をパネルなどで展示。災害時に役立つワークショップやステージイベントを実施しました。地震の揺れを体験できる「起震車」や消火体験、煙道を歩く体験コーナーも展開し、親子連れなど約5,200人が来場しました。いつ起こるか分からない自然災害に対する「備え」の大切さを再認識する機会となりました。

VOICE

北海道日産自動車(株)
営業支援部
新車販促グループ様

もしもの時に自動車のできることを、多くの来場者を知っていただけた貴重な機会となりました。来場された皆様が普段は考えていなかったことを、実際に展示で見てもらい、感じていただけたさまざまな意見を今後のPRに活かしていきたいと思っています。



スマートシニアライフセミナー

2018年にスタートした「スマートシニアライフセミナー」は、2019年もアクティブシニアを対象とした別刷広告特集の発行に合わせ、北海道新聞社本社1階の「道新プラザDO-BOX」で10講座実施しました。第2の人生を賢く生きるための学びの場として、住まい選びや財産管理、暮らしのヒント集などさまざまな内容で実施したセミナーにはたくさんの応募があり、563名の方にご参加いただきました。



地域を応援する

GURURI道の駅

地域の魅力が詰まった「道の駅」を応援する広告特集を継続的に発行。全道120カ所以上の「道の駅」にも広告特集を設置し、来館者に活用いただきました。



2019年7月12日朝刊別刷(広告特集・タブロイド12Pより抜粋)

しりうち移住・定住プロモーション

イオンモール札幌苗穂にて、特産品販売や観光PRなどによる知内町の魅力発信を通じた、移住・定住に関するプロモーション事業を実施しました。



特産品販売の様子



「暮らし・しごと相談コーナー」の様子



2019年10月20日朝刊

そらち・デ・ビューフェア in 札幌2019

札幌にて、そらち応援大使の鈴木貴之さんトークショーと、映画『ぶどうのなみだ』上映会、空知管内24市町の写真展や特産品の販売を通して情報発信を行った、地方創生イベントです。



2019年10月30日朝刊



トークショー&ロードショーの会場である道新ホールに入場する方々



空知の特産品を買い求める人で混みあう、「道新プラザDO-BOX」

白老町 多文化共生イベント+フォーラム採録+意識調査

「多文化共生」のまちづくりを推進する白老町。「アイヌ文様刺繍入り巨大パッチワーク」作りイベントの実施から、フォーラムの採録広告の企画制作、そして、意識調査(DODES)までのお手伝いをさせていただきました。



VOICE

白老町 経済振興課 観光振興グループ様

白老町の周辺地域のみならず、北海道内のさまざまな地域・年代の方から「興味を持った、活動の背景を深く掘り下げてほしい」「より一層知りたくなるきっかけとなった、続けてほしい」「子どもも交えてはどうか」など、今後の展開に期待する声や意見が寄せられました。



2018年11月25日朝刊(フォーラムの採録)

五稜郭パスポート

函館中心街活性化プロジェクトとして、クーポン特集媒体「五稜郭パスポート」を中小企業庁の補助金を活用し、立案・実施しました。



VOICE

五稜郭商店街振興組合・協同組合五稜郭・函館梁川商工会・五稜郭商工新和会ほか様

クーポンの反響は割引率によっても差がありましたが、中小企業庁の補助金をうまく活用いただいたことで安価に広告を出すことができ、新聞広告の反響を知ることができたとともに、お店や商店街全体のPRにつながりました。



2019年2月1日朝刊別刷(タブロイド8Pより抜粋)

しらぬかまるごと体験マルシェ

北海道新聞社本社1階の「道新プラザDO-BOX」で、白糠町の毛がにやヤナギダコ、チーズといった特産品を販売して、PR。白糠町産の食材を使ったディナーイベントも開催しました。



2019年2月21日朝刊



白糠町の特産品を買い求める人で混みあう、「道新プラザDO-BOX」



白糠町産の食材を使ったディナーイベントの様子

深川・留萌自動車道 全線開通企画

深川・留萌自動車道が2020年3月28日15時に全線開通するのに合わせて、デジタルスタンプラリーを主軸としたPR事業を実施しました。



VOICE

深川・留萌自動車道全線開通
地域活性化協議会 事務局
(北海道留萌振興局地域創生部
地域政策課)様

2019年5月から8月まで夕刊テレビ面に9回掲載した、手描きの「オロロンまっぶ散歩道」のシリーズ広告は、読者からの反響も大きく、「夕刊を買いいたい」との声もあったようです。



2019年6月25日夕刊テレビ面



スマートフォンでデジタルスタンプラリーに参加

北海道での就職を 応援する

ジョブダス就活

ウェブサイト、SNS、説明会、新聞が連動して採用情報をお届けする道内企業のための就職情報メディアです。企業用マイページでは、採用情報や説明会告知の更新、応募の管理や学生との相互連絡などができます。

■ WEB／就職情報サイト



<https://jobdas.hokkaido-np.co.jp/2021/>



掲載期間 / 1シーズン
(2020/3/1～2021/3/31)

掲載情報 / ●企業情報
●採用情報
●インタビュー
●説明会情報

機能 / ●情報編集
●エントリー・説明会予約管理
●スカウト送信
●メッセージ送受信

■ 業界別セミナー



■ 合同企業説明会

告知 /
新聞および
各種メディアで
複数回掲載



■ 新卒採用 支援セミナー

採用のプロを講師に招き、
より良い採用活動のための
要点をご紹介します。

■ 冊子 「先輩からのメッセージ」



■ 新聞／ 就職情報特集

体裁 /
本紙 朝刊
全道版 カラー

■ 学生へのアプローチ

キャンパス内でのチラシやポスターの掲示と就職情報特集や冊子の設置、交通広告、テレビ、ラジオ、検索連動型広告、SNSなどで各社の採用情報に誘導します。

■ 学生の保護者へのアプローチ

近年、親の反対で内定を辞退する就活生が増えています。約94万部の地元紙・北海道新聞の媒体力で、企業の認知度および信頼性を向上させます。

ジョブダス求人

転職活動やバイトさがし用の求人情報メディアです。「応募数を増やしたい」「応募状況を楽に管理したい」といった採用担当者様のご要望にお応えします。



<https://jobdas.hokkaido-np.co.jp/career/>



北海道で働く

北海道新聞社は道内の経済団体や行政機関、大学などとともに「北海道で働く応援会議」を設立しました。紙面やウェブサイト、各種イベントなどを通じて「北海道で働く魅力」を発信するとともに、地元で働きたい若者と道内優良企業を縁結び、北海道の未来を担う皆さんを応援します。



<https://www.hokkaido-np.co.jp/hataraku>



海外での展開を 応援する



グッドラックトリップ北海道

北海道を観光する外国人旅行者向けのフリーマガジンを発行。個人旅行者をターゲットにした冊子で、便利な地図情報を多く掲載しています。誌面は英語、繁体字、タイ語の3カ国語で表記されています。(年2回発行予定)



SNSを使った多言語配信

インバウンド事業の一環として、北海道新聞の記事の中から、北海道の季節感のある自然風景やお祭り、食やイベントなど外国人が興味を引くような内容を選び、SNSを利用して毎日配信しています。現在、英語、繁体字、簡体字、韓国語、タイ語版があります。本アカウントを通じて、企業の情報発信も可能です。

北海道新聞公式アカウントSNS(1日1~2記事の配信)



元記事

フォロワー合計
約115,000名
(2019年11月現在)

フォロー内訳

- ◆Facebook
 - ・The Hokkaido Shimbun Press(英語版):約70,000名
 - ・Hokkaido Shimbun Thailand(タイ語版):約30,000名
- ◆Weibo
 - ・北海道新聞 繁体中文版(繁体字版):約13,600名
 - ・Hokkaido Shimbun Korea(韓国語版):約1,400名
 - ・北海道新聞 簡体中文版(簡体字版):約630名

AIチャットコンシェルジュ

AIが24時間365日、多言語でおもてなしを実現するチャットボット「BEBOT(ビーボット)」の導入をお手伝いいたします。外国人からスマホなどで寄せられる質問や要望にAIがチャットで対応。飲食店などの予約、道案内などをスタッフに代わって行うサービスです。ホテル、空港など多数の導入実績があります。英語、簡体字、繁体字に対応しています。

BEBOT



さまざまな切り口

オールニューカーフェスタ

国産新車ディーラーが一堂に会す展示・試乗・商談会で、2019年は11社84台を展示。2日間で9,249名が来場し275台の成約がありました。さらに1,381組が最新車を試乗し、次の購入者創出にも寄与。移動動物園やステージイベントなど家族で楽しめるイベントです。



2019年6月21日朝刊



ドレカU-CARフェア

北海道内のディーラーによる中古車展示販売会。2019年は2日間で196台の成約がありました。同時開催した「ママトークサマーフェスタ」やビンゴ大会など、お子さま連れの家族が楽しめるイベントもあり、幅広い年代のお客さまが車を選ぶ光景が見られました。



2019年7月27日朝刊

Open Network Lab HOKKAIDO

オープンネットワークラボ北海道(通称: オンラボ北海道)は、北海道新聞社とデジタルガレージの合併会社D2Garageが主導する、北海道にスタートアップ※エコシステムを構築し、地域の活性化を目指す産官学連携のプロジェクトです。起業家のアイデアを短期間で事業化する「アクセラレータープログラム」ではこれまで2期10社のスタートアップを輩出したほか、参画企業とスタートアップとの協業を通じて新規事業の創出を目指す「オープンイノベーションプログラム」など多彩なプロジェクトを展開しています。

※テクノロジーや先進的なサービスで社会に変化をもたらし、自らも短期間で急成長を目指す企業



Open Network Lab
HOKKAIDO

Open Network Lab HOKKAIDO 3rd Batch
2020年3月より募集開始予定(パートナー企業募集中)
<https://onlab-hokkaido.jp>

find H[ファインド・エイチ]

find Hは、北海道新聞社が運営する購入型クラウドファンディングサービスです。プロジェクトは北海道にかかわることが対象。地元の祭りやイベントの立ち上げや本・DVDの制作、北海道で頑張っている子どもやアスリートたちの支援など、熱意から生まれたプロジェクトとその夢を応援したい人をつないでいます。

<https://find-h.jp>
(プロジェクトオーナー及び支援者募集中!)



2019年7月4日朝刊

find H 北海道のクラウドファンディング。

デジタル商品を活用した情報発信

北海道新聞社のニュースサイト「どうしん電子版」のほか、オウンドメディア、SNS、LINEアプリなどを活用した情報発信ツールをご用意しています。紙面とこれらツールを組み合わせることにより、より効果的な訴求を実現できます。

どうしん電子版

「どうしん電子版」はニュース記事に加え、動画、電子版特集、道内イベント、防災情報などを掲載している総合ニュースサイトです。
<https://www.hokkaido-np.co.jp/>



●サイトアクセス数(月間平均、概数)

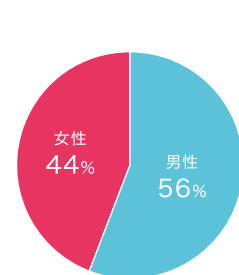
	PV	UU
全体	766万	136万
モバイル	334万	83万
PC・タブレット	431万	53万

※Google Analyticsにより計測(2019年1～12月)

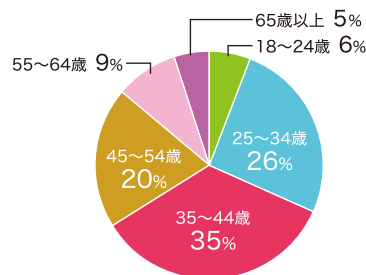
ユーザー属性

北海道新聞定期購読者に比べ、より若い年齢層がユーザーとなります。PC・タブレットは男性が4分の3を占め、モバイルでは半数近くが女性です。

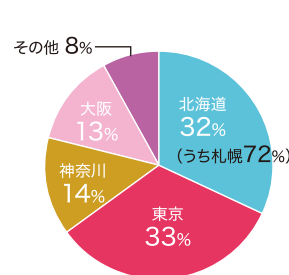
スマートフォン



性別

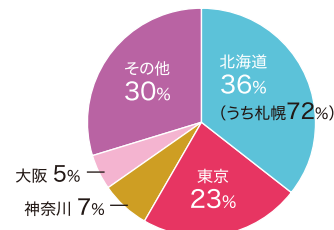
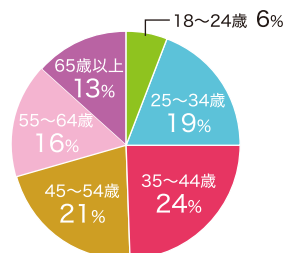
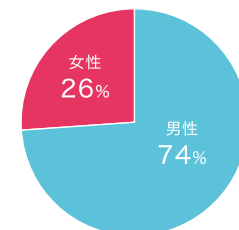


年齢



地域

PC・タブレット



※「地域」はIPアドレスで判定しているためユーザーの実際の利用地域と異なる場合があります。

スマートフォン向け広告メニュー

●モバイルトップページ



●モバイルニュースページ



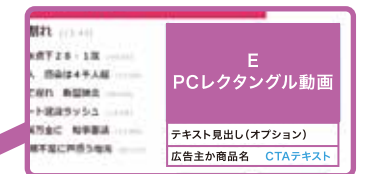
商品種別	掲出面	販売単位・形態	表示
A モバイルバナー	トップ、ニュースページ	100万imp/1カ月 インプレッション保証	画像 320×50px
B モバイルレクタングル	ニュースページ (記事第1段落の下)	50万imp/1カ月 インプレッション保証	画像 300×250 px
C モバイルレクタングル動画	ニュースページ (記事第1段落の下)	10万imp/1週間 インプレッション保証	動画最大30秒 298×168px +テキスト

PC向け広告メニュー

●PCトップページ



同じ場所に動画を流せるPCレクタングル動画



商品種別	掲出面	販売単位・形態	表示
A スーパーバナー	トップ、ニュースページ	100万imp/1カ月 インプレッション保証	画像728×90px
B PCレクタングル	トップ、ニュースページ	100万imp/1カ月 インプレッション保証	画像300×250 px
C ネイティブPR	トップ、ニュースページ	50万imp/1カ月 インプレッション保証	テキスト 全角42文字以内+画像
D トップテキスト	トップ	1週間 期間保証4枠	テキスト 全角35文字以内
E PCレクタングル動画	トップ、ニュースページ	14万imp/1週間 インプレッション保証	動画最大30秒 298×168px+テキスト
F 1DAYジャック	トップ、ニュースページ	1日 期間保証1社	サイト内の広告枠を 丸一日ジャック

PC向け広告は、地域ターゲティングが可能です。北海道地域だけを対象に広告を掲載できます。(1DAYジャック除く)

PR特集

どうしん電子版ドメイン内に、貴社のブランド、商品、サービス、イベントなどをPRする記事体の特集ページを制作し、ユーザーの誘導を図ります。ユーザーがニュース記事閲覧のために来訪するどうしん電子版の記事体広告との相性が良いと考えられます。

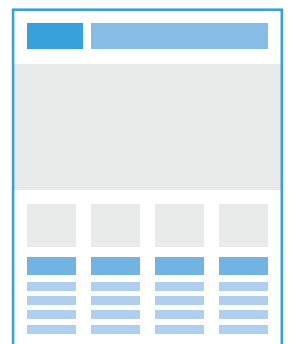
どうしん電子版



PR特集ページ(どうしん電子版内)



貴社ホームページ



弊社が取材・撮影からページ制作までを行います。PR特集ページはどうしん電子版内のコンテンツに準じたデザインとなります。本紙紙面掲載の貴社広告の原稿を素材として使用することも可能です。

各種オプション
 ・SNS広告などから集客する外部誘導
 ・道新オウンドメディア「mamataalk」タイアップ
 ・LINEダイジェストスポットへの同内容掲出 など

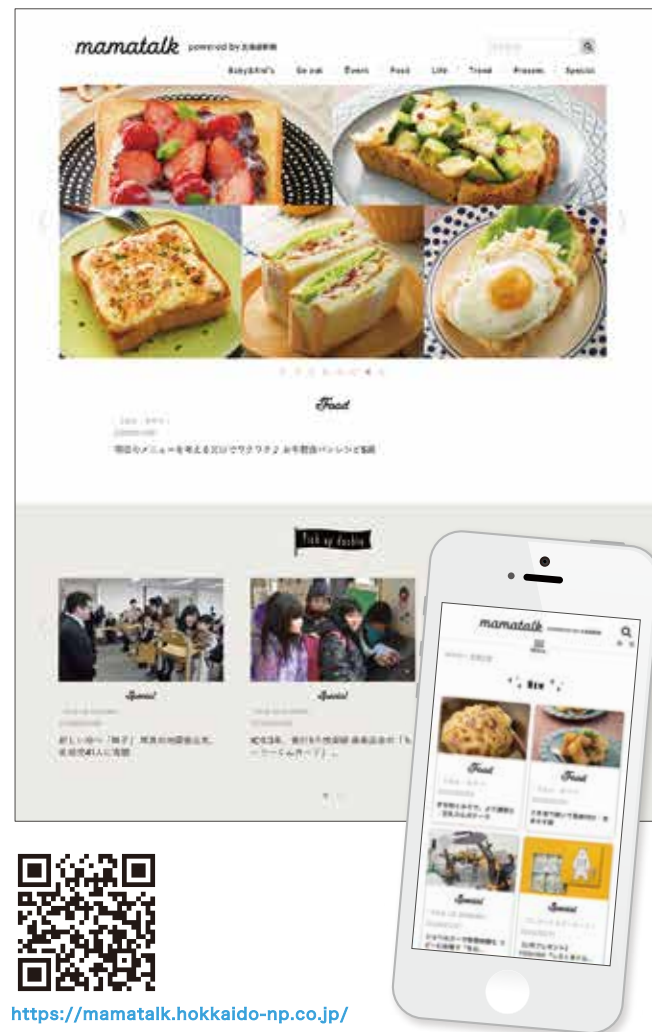
2020年1月オールドバー、江戸屋

どうしん電子版の各種広告の詳細はこちらのページをご覧ください。 <https://www.hokkaido-np.co.jp/ad/>

北海道の子育て応援ウェブメディア・SNS 「mamataalk powered by 北海道新聞」

SNSと連動した、北海道の子育て世帯向けウェブメディア上で各種タイアップ広告を展開し、道内の子育て層へアプローチすることが可能です。

■ mamataalk ウェブサイト



主な広告メニュー

- ◎ パブリシティタイアップ
- ◎ 記事タイアップ
- ◎ リッチタイアップ
- ◎ イベント連動タイアップ
- ◎ プレゼントパブリシティ ※その他、オプションメニューあり

■ 記事タイアップ事例



■ プレゼントパブリシティ事例



■ mamataalk SNS



キャッシュバックアプリ「CASHb」

消費者が対象商品を購入し、レシートと商品バーコードをスマホで撮影・送信すると現金がキャッシュバックされるスマホアプリです。「20～50代の女性」がメインターゲットで、店舗への誘客や対象商品の販売を促進します。毎日のお買い物でアプリを活用し、キャッシュバックを得ているアクティブユーザーは全国で32万人を超え、まだまだ増加中。新商品の認知獲得、販売促進に利用している企業も増えています。



＜ご利用の流れ＞

- ① 無料のスマホアプリ『キャッシュビー』をダウンロードする。
- ② アプリで買い物をした商品を選んで、CMを見たり、アンケートに答えたりする。
- ③ その商品を買ったら、レシートを撮影して送信。
- ④ キャッシュバックポイント(CB)が貯まり、1,000CBから現金に換えることができます！

＜事例紹介＞



新商品発売にあわせて、キャッシュビーを活用した販促キャンペーンを実施。さらに商品購入したアプリユーザーだけを対象にした購入後アンケート調査も行いました。地元食材を使用した商品だったこともあり、大きな反響がありました。



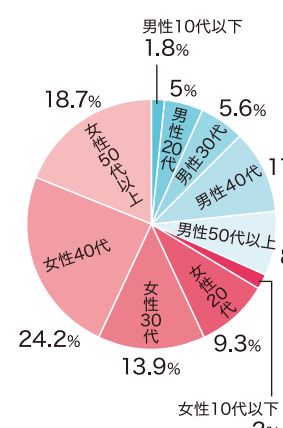
LINEダイジェストスポット

LINEの「友だち」に週3回定時配信している北海道新聞ダイジェストニュースと一緒に配信する記事体広告です。
※北海道新聞アカウントの友だち登録数約84万人(2019年12月1日時点)

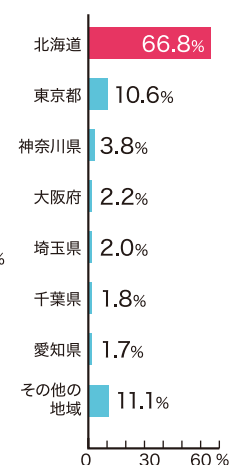
ユーザー属性

- ・女性が7割以上
- ・30代40代女性が43%
- ・30～50代が7割
- ・6割が北海道在住

●性別の年代



●居住地域



- 広告枠① (画像枠)
- 広告枠② (テキスト枠)

広告枠①②どちらかの枠から記事体広告に誘導

記事体広告には見出しと記事本文のほか、画像、動画、テキストリンクの設置が可能

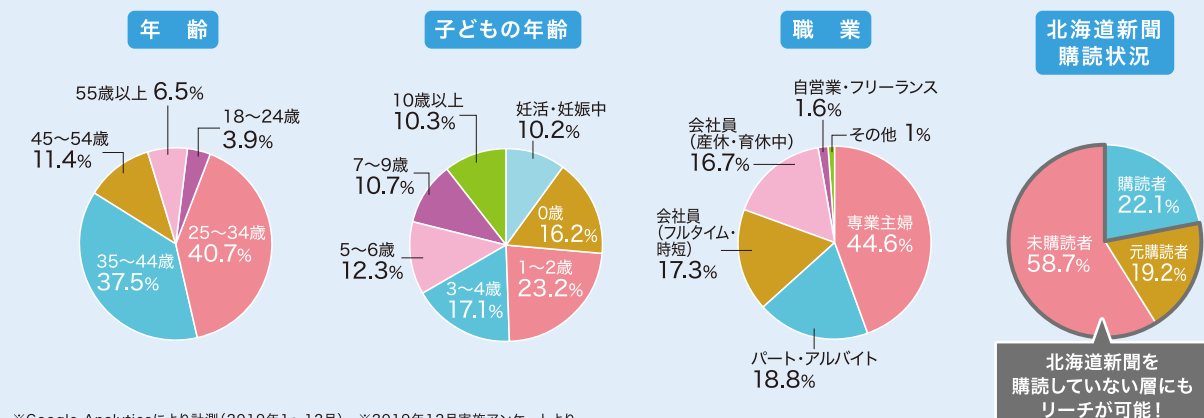
検索やQRコードで友だち登録



2019年10月18日配信 札幌市

■ ユーザー属性

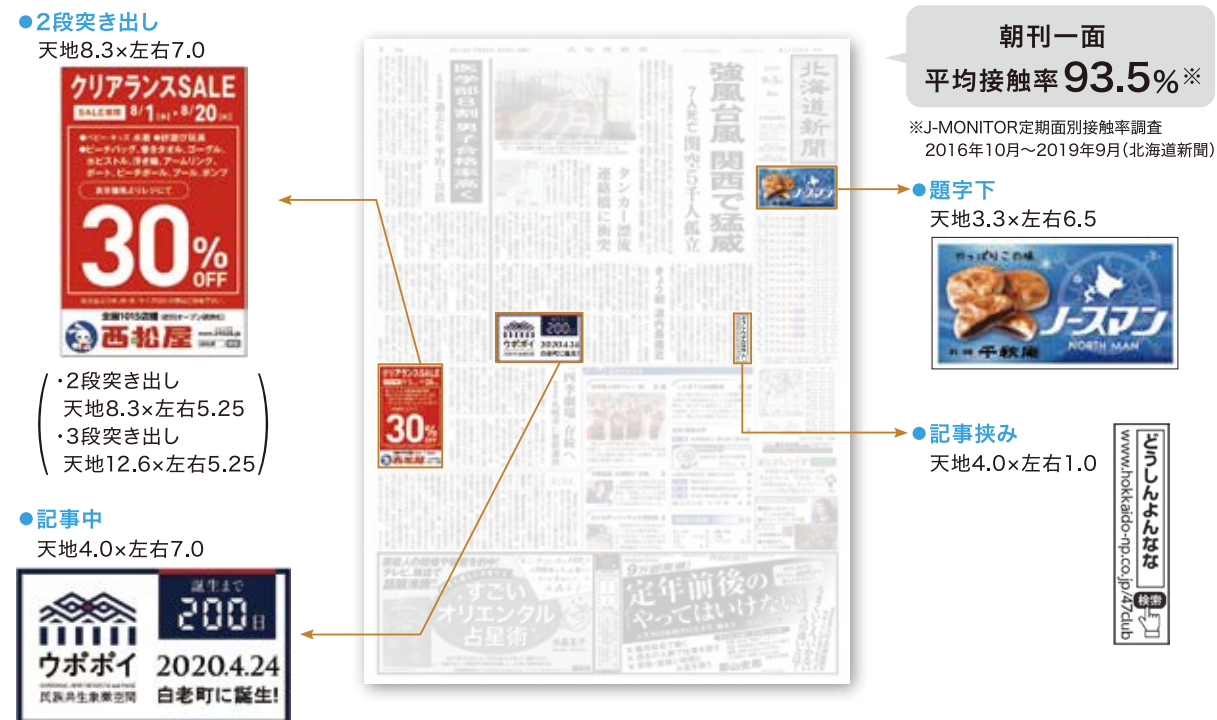
ボリュームゾーンは、道内在住で未就学児の子どもを持つ20代～40代のワーキングマザー



さまざまな広告

朝刊一面の広告

読者の90%以上が見ている朝刊一面など、読者の暮らしに身近な面に掲載される雑報広告。
小さくても高い接触率で、効率よく読者の注目を集めます。



テレビ面の広告

テレビ面は性・年代を問わず、高い接触率を得ています。

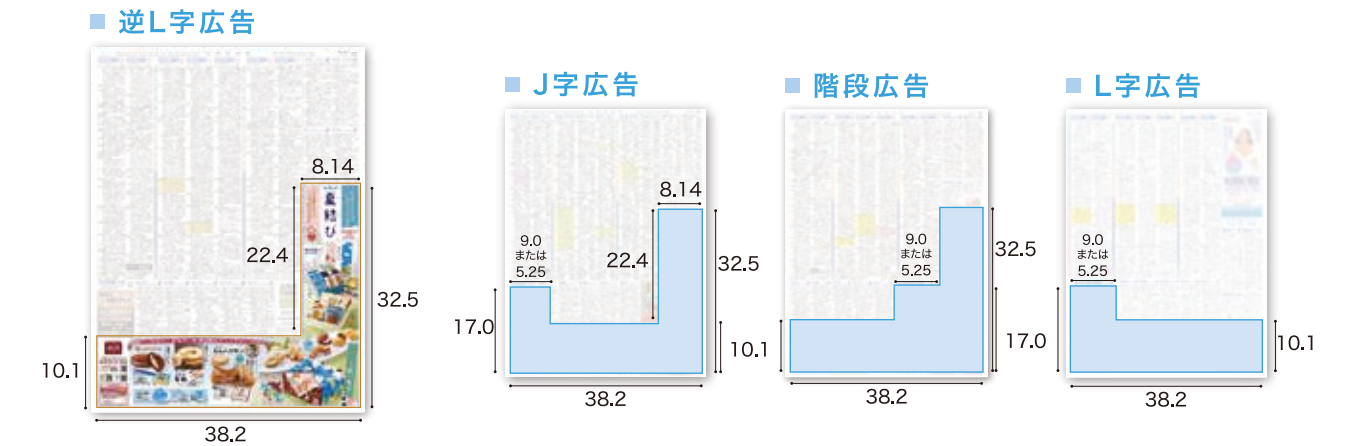


变形广告

変形広告とは、通常と異なる形状に組み替えることで、注目率を高めることを意図した広告です。

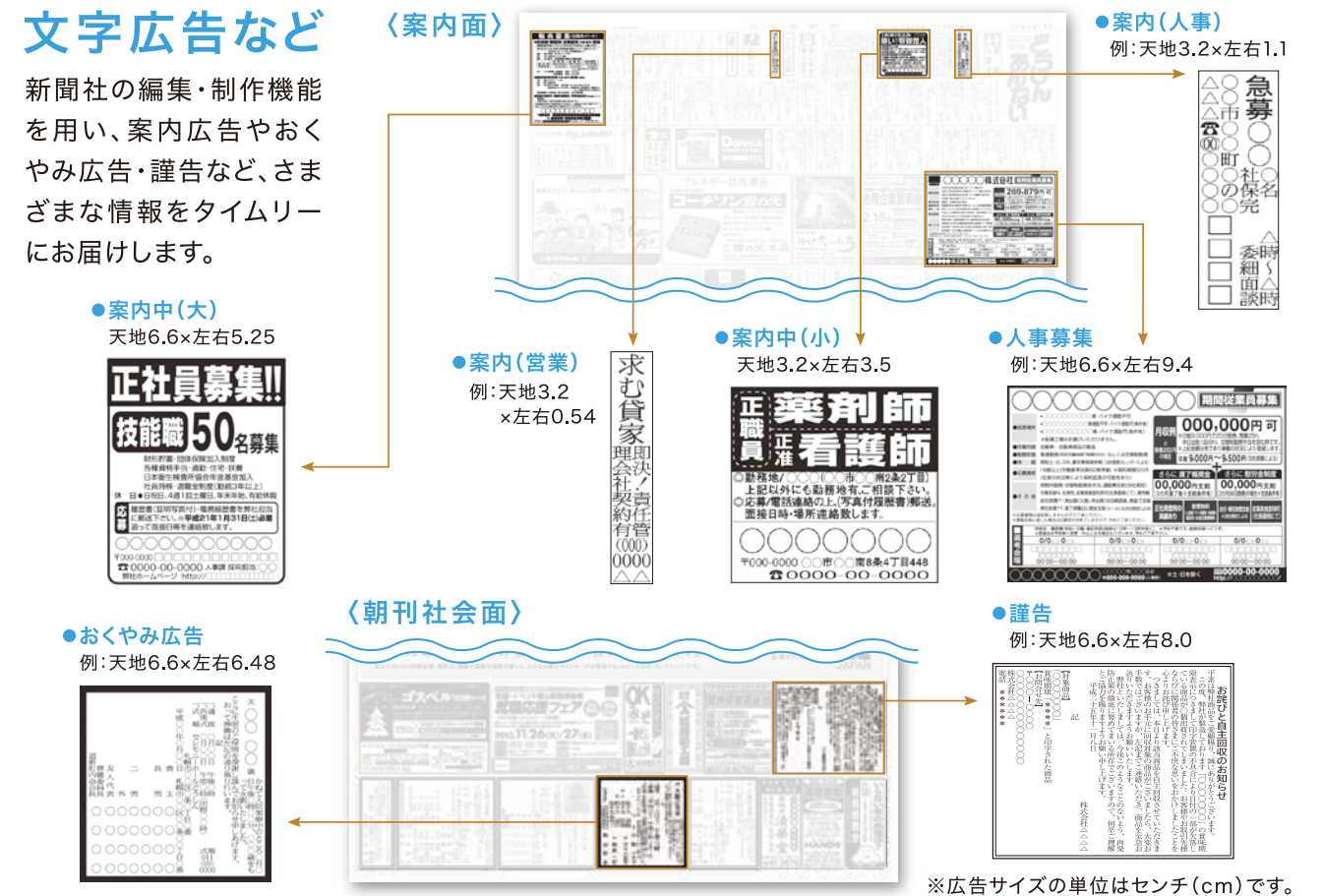
〈朝刊テレビ面の掲載例〉

雑報広告などとの組み合わせによりさまざまなパターンの広告展開が可能です。

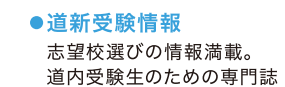
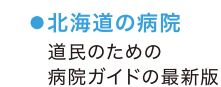


文字広告など

新聞社の編集・制作機能
を用い、案内広告やおく
やみ広告・謹告など、さ
まざまな情報をタイムリー
にお届けします。



雜誌



別刷特集（朝刊・夕刊以外の発行物）

1週間分のテレビ番組や季節のレジャー情報など皆が楽しめるものから、住まいや健康、子ども向けなどターゲットを絞ったものまで、さまざまな内容で発行しています。

■日曜navi



毎週日曜日に発行しているフルカラー8ページの別刷特集です。旅などがテーマの特集記事や1週間分のテレビ番組案内、文芸欄など、すべての人が楽しめる内容になっています。

■道新こども新聞 週刊まなぶん



北海道新聞を購読している方に無料でお届けしている子ども新聞です。毎週土曜日の朝刊と一緒にお届けしています。

■ハウジングほっかいどう



理想の家づくりを成功させるための知識と情報をテーマに、新築・リフォーム・エネルギー・資金計画などを広く扱った特集として、人気を得ています。

■ハローゲレンデ



道内の主要スキー場の情報や、宿泊施設とのお得な旅行プランなどが満載。ウインターシーズンを楽しむ必須アイテムです。

春の行楽シーズンに合わせて、北海道全域の観光情報を紹介しています。エリア別に紹介されているので、観光ガイドブックとして活用されています。

■はるnavi



特集紙面を「どうしん電子版」上にも掲載します。

ハローゲレンデ ▶ 電子版は冬期間掲出 はるnavi ▶ 電子版は春～夏期間掲出



北海道新聞（朝刊・夕刊）に折り込まれます。

体裁について

色 数：フロント面、裏面とも色数制限はありません。
※1色×1色も可
サイズ：ブランケット判 2ページまたは4ページ
タブロイド判 4ページまたは8ページ

題字について

北海道新聞題字に準ずるロゴをフロント面上部に印刷していただきます。

※その他詳細は、「道新エゾリス便媒体資料」をご確認ください。

配布区分について

広域版、市町村版、販売所版とご要望に応じて配布が可能です。

各エリアごとの別刷特集（朝刊・夕刊以外の発行物）

①発行部数 ②判型
③発行日 ④配布エリア

■さっぽろ10区（トーク）【札幌本社】



①約330,000部 ②ブランケット4P ③毎週火・金曜日 ④札幌市内の朝刊に折込

■ジョイフルライフ【函館支社】



①約147,000部 ②タブロイド8P（ページ数は変更になる場合があります） ③原則毎月最終週の金曜日 ④朝刊函館版折込＋函館市内・北斗市・七飯町の一部未購読世帯に配布
※未購読配布エリアについてはお問い合わせください。

■道新ななかまど【旭川支社】



①約190,000部 ②ブランケット6～16P ③毎週金曜日 ④朝刊旭川16版地区（旭川市など3市および近郊10町）折込＋旭川市内および東神楽町の一部未購読世帯に配布
※未購読配布エリアについてはお問い合わせください。

■週刊 fit【釧路支社】



①約93,000部 ②タブロイド8P ③毎週金曜日 ④朝刊釧路管内版折込＋釧路市及び釧路町の未購読世帯（一部除く）に個別配布
※未購読配布エリアについてはお問い合わせください。

■カゼル【小樽支社】



①約60,000部 ②タブロイド8～16P ③毎月20日 ④小樽市内全域の朝刊に折込。未購読世帯（一部除く）には発行後5日以内に個別配布

■とまこむPLUS+【苫小牧支社】



①約86,500部 ②タブロイド4～8P（ページ数は変更になる場合があります） ③第2・第4木曜日（一部例外があります） ④苫小牧市内全戸配布＋白老町・安平町・厚真町・むかわ町の朝刊に折込

■週刊 fit【帯広支社】



①約105,000部 ②タブロイド4P～ ③毎週土曜日（未購読世帯は金曜配布） ④帯広市・音更町・幕別町・芽室町の朝刊に折込＋未購読世帯に個別配布
※未購読配布エリアについてはお問い合わせください。

■どうしん情報紙みんと【北見支社】



①約75,000部 ②タブロイド4P～ ③毎週金曜日 ④北見市（北見自治区と端野自治区）の全戸に個別配布＋北見市（常呂自治区と留辺蘂自治区）、網走市など2市・7町の翌日朝刊に折込

事例紹介

インパクト<二連版>



2019年9月26日朝刊 SUBARU

シリーズ

立命館慶祥中学校・高等学校



2019年5月31日朝刊



2019年6月13日朝刊



2019年9月10日朝刊



2019年10月9日朝刊

周年・節目、オープン・落成広告



2019年4月18日朝刊 ホクリン



2019年5月1日朝刊 鶴雅グループ「碧の座」



2019年9月20日朝刊 石屋製菓

ブランディング、メッセージを届ける



2019年3月5日朝刊 大樹生命保険



2019年4月1日朝刊 出光昭和シェル



2019年7月13日朝刊 根室市

読み応えあり、ターゲットに届ける



2019年9月12日朝刊 博愛会



2019年7月26日朝刊 日産自動車



2019年12月7日朝刊 日本たばこ産業

北海道新聞社営業局の広告効果測定システム

DODES

Doshin Dynamic advertising Evaluation System

掲載された広告の接触調査をはじめ、道民の意識調査など

さまざまなリサーチが可能な広告効果測定システムDODES(ドウデス)をご用意しています。

- 目的やエリアに応じて、「インターネットモニター調査」を行います。
- あらかじめ名簿に登録されたモニターを対象にしたインターネットによる調査ですので、読者の反応を素早くとらえることが可能です。
- 広告接触状況のほか、広告の印象、企業イメージ、商品の購入意向など幅広いリサーチが可能です。

■ 料金 32万円(税別)～ ※質問数、サンプル数によって異なります

■ 調査設計

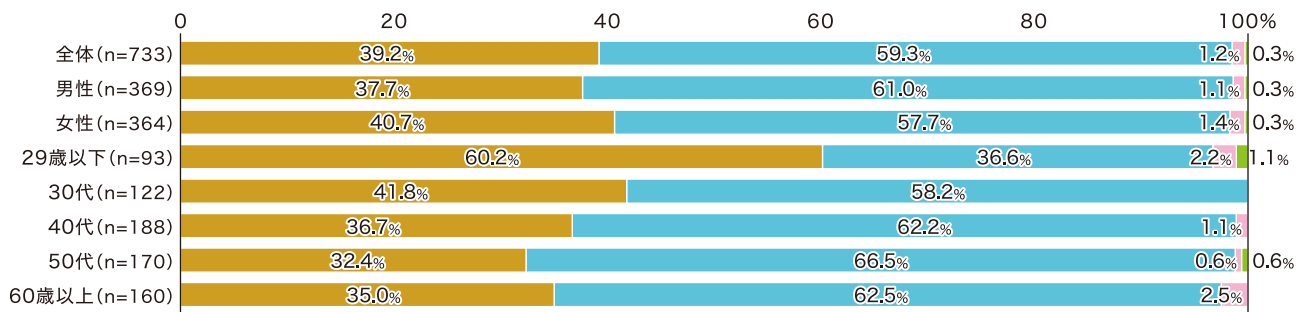
調査対象地域	北海道全域	調査方法	パソコン・タブレット・スマートフォンを利用したウェブ調査 新聞紙面に関する設問は原則として新聞紙面を手元に用意して回答する再認法
調査対象者	北海道新聞を購読している 15～79歳の男女個人	標本数	1パネルあたり850名 回収率は70～80%程度を想定
抽出方法	応募者を住民基本台帳の 性×年齢×居住地に従い割付	調査機関	北海道新聞HotMedia(2019年4月に旧・北海道新聞情報サービスと旧・道新スポーツが合併)

■ 調査スケジュール



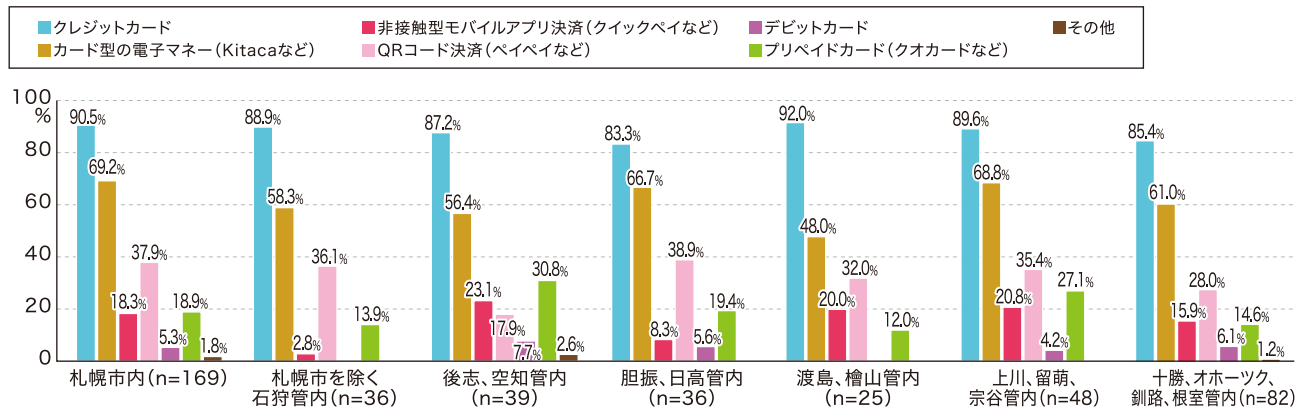
▶ 活用事例<キャッシュレス決済に関する意識調査>

■ 普段の主な支払い方法



■ 利用しているキャッシュレス決済方法

※普段の主な支払い方法は「キャッシュレス決済」と答えた方のみ回答 ※複数回答



DODESの特徴

性年代別はもちろん、広い北海道を全道7地域※に分けて意識調査を行い、消費動向などの分析が可能です。

※全道7地域・・・札幌市、札幌市を除く石狩管内、後志・空知管内、胆振・日高管内、渡島・檜山管内、上川・留萌・宗谷管内、十勝・オホーツク・釧路・根室管内

※上のグラフは「キャッシュレス決済に関する意識調査」の結果の一部です。

調査概要	● 調査対象/Doshinネット・インターネットモニター 全道850人 ● 調査期間/2019年10月9日～13日 ● 有効回答数/733人(回収率 86.2%)
------	---

新聞広告共通調査プラットフォーム

J-MONITOR

新聞の媒体力を示す指標として「販売部数(ABC協会報告部数)」や「普及率」といった媒体到達データと、掲載されている記事や広告が読まれているかを示す媒体接触データがあります。

北海道新聞社では、2013年4月から新聞広告共通プラットフォーム J-MONITOR(ジェイ・モニター)に参加し、新聞広告の出稿計画に役立つデータや広告掲載後の反響など各種データを提供しています。

J-MONITORとは

第三者機関であるビデオリサーチが共通の手続き・手順で各新聞社の読者モニターを募集・管理し、参加各紙が同じ条件、同じ方法で紙面調査を実施しています。

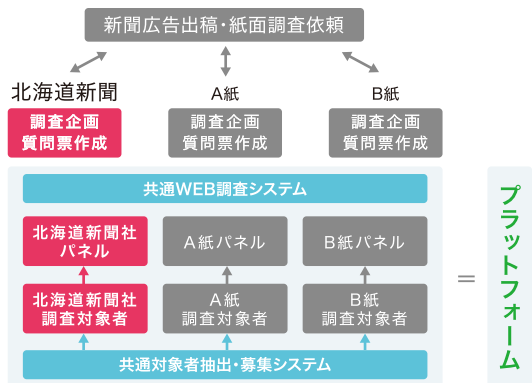
■参加新聞社(2020年3月現在)

朝日新聞・産経新聞・日本経済新聞・毎日新聞・読売新聞・北海道新聞・河北新報・東京新聞・新潟日報・信濃毎日新聞・静岡新聞・中日新聞・京都新聞・神戸新聞・山陽新聞・中国新聞・西日本新聞・日刊スポーツ 計18紙

■J-MONITOR 実施エリア(2020年3月現在)

首都圏(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県)、近畿圏(大阪府・京都府・兵庫県・滋賀県・奈良県・和歌山県)、中京圏(愛知県・岐阜県・三重県)、北海道、宮城県、新潟県、長野県、静岡県、岡山県、広島県、福岡県

J-MONITORでの調査の流れ



■ 広告出稿後の反響・効果調査が可能

個別広告の調査種類	定型調査	カスタム調査
定型質問事項	「広告主名または商品ブランド名」に、調査対象の広告に合わせた文言を入れて実査します。 ● 広告接触状況 Q1. (●面をご覧ください) あなたは●面の下記の位置にある広告をご覧になりましたか。(単数回答) ① 確かに見た ② 見たような気がする ③ 見た覚えがない ● 広告評価(理解度・興味度・好感度・信頼度) Q2. あなたは「広告主名または商品ブランド名」の広告をご覧になって、どのように感じましたか? (各単数回答) ● 広告の印象 Q3. あなたは「広告主名または商品ブランド名」の広告をご覧になって、どのような印象をお持ちになりましたか。あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答) ● 広告接触前企業(ブランド)認知 Q4. あなたがこの広告をご覧になる前から「広告主名または商品ブランド名」をご存知でしたか。(単数回答) ● 商品・サービス購入・利用の経験・意向 Q5. あなたはこの広告をご覧になって「広告主名または商品ブランド名」の商品・サービスを今後機会があれば購入・利用の候補にしてもよいと思いますか。(単数回答) ● 広告による態度変容 Q6. この広告をご覧になって、あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答) ● 他媒体での同一内容広告接触経験 Q7. あなたはこの広告の内容を今回の広告以外で見聞きましたか。(複数回答) ● 自由回答 Q8. この広告についての感想や意見を自由に記入ください。※Q8の質問文は変更可能です。 ※定型調査の報告書は広告掲載日の2営業日後に出ます。	設問は自由設定です。 個別の広告目的に応じて設定可能です。 ※カスタム調査の設問はご相談の上、作成いたします。(報告書はA3判3枚程度)
実施価格	15万円(税別)	45万円(税別)～

※調査可能回数には限りがあります。詳しくはお問い合わせください。

■ 調査設計

調査対象地域	札幌本社版地域 (札幌市を含む石狩、後志、胆振、日高、空知(一部地域除く)管内)	調査方法	パソコン・タブレット・スマートフォンを利用したウェブ調査 新聞紙面に関する設問は原則として新聞紙面を手元に用意して回答する再認法
調査対象者	北海道新聞を購読している15歳～69歳の男女個人	標本数	1パネルあたり原則約300名、回収率は70～80%程度を想定
抽出方法	応募者をJ-READ(全国新聞総合調査)の当該地域・対象者の性×年齢・職業・家族人数などの属性に従い割付	調査機関・レターヘッド	株式会社ビデオリサーチ

● J-MONITOR公式サイト <https://www.j-monitor.net/>

多面的な展開

■ 道新ぶんぶんクラブ

読者と道民とのぎずなをさらに深めたいという思いを込め、2006年7月にスタートした北海道新聞社の無料会員サービス組織。「学ぶ・楽しむ・役に立つ」をキャッチフレーズに、北海道の暮らしをより楽しく、豊かにすることを目的に多彩なサービスを提供しています。

会員資格：北海道在住の18歳以上
会員数：488,602人(2019年10月現在)

■ ぶんぶん号

小型バスを改造した車内には自家発電機、カラープリンター、モノクロ印刷機などを搭載、取材から印刷までをこなし、イベント時や災害時など必要な情報を必要な人たちにピンポイントに届けます。2019年度は日本ハムファイターズ戦、北海道マラソンなどで出動し、号外や記念日新聞を発行しました。



■ 北海道マイホームセンター

寒冷地の理想的な住まいのあり方を提案する、道内最大規模の総合住宅展示場です。札幌(4会場)、旭川、帯広、函館の4都市7会場で、道内外ハウスメーカーのモデル住宅91棟(全会場合計、2019年10月現在)を展示しています。

会場一覧			
札幌会場	札幌市豊平区豊平1条10丁目	旭川北彩都会場	旭川市宮前1条2丁目
森林公園駅前会場	札幌市厚別区厚別東5条8丁目	帯広会場	帯広市西4条南16丁目
山鼻会場	札幌市中央区南23条西10丁目	函館会場	函館市桔梗町418番20号
北会場	札幌市北区太平6条1丁目		

<https://www.myhomecenter.org/>



■ 47CLUB よんななクラブ

全国の地方新聞社が自ら「買いたい」「贈りたい」「薦めたい」と思う商品を紹介する、お取り寄せ・贈答サイト。北海道地区は、誰よりも地元をよく知る北海道新聞社が担当しています。北海道新聞ウェブサイト「どうしん電子版」内に「道新よんなな」ページを開設し、北海道の特産品を年中無休で販売しています。また、ネット販売だけでなく、百貨店催事や法人キャンペーン、カタログ販売や海外展開など、さまざまな販路を提供しています。



47CLUB <https://www.47club.jp/> 道新よんなな <https://www.hokkaido-np.co.jp/47club>



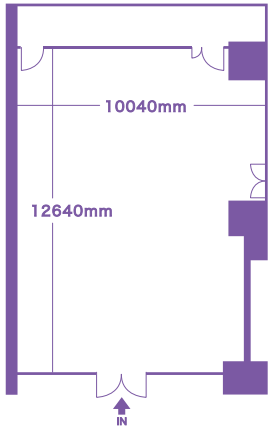
©ぶんちゃん / 北海道新聞

■ 道新プラザDO-BOX (北海道新聞本社1階の多目的スペース)

読者・道民と北海道新聞を「つなぎ」「つどう」にぎわい空間です。市内中心部にあり立地は抜群。講演会、商品説明会、展覧会などにご利用いただけます。

- 住所……札幌市中央区大通西3丁目6 北海道新聞本社1階
- 収容人数……【講義形式(椅子のみ)】70~100人
【スクール形式】(机+椅子)40~60人
- 料金ほか……1日(祝休日含む)30,000円(税別・前金)
- 開館時間……10:00~19:00(年末年始休館)
- 問い合わせ……道新アクティ

専用電話 011-221-2422(平日9:30~17:30)



■ NIB(ニューズペーパーインビジネス)

大学生向けの「道新就活講座」では、「新聞の読み方」「ES添削」「模擬面接」といったカリキュラムを実施しています。2012年から延べ5,200人の受講実績があります。企業向けには、「道新ビジネスサポートカリキュラム」を提供。新入社員を対象とする「新聞の読み方」、中堅社員には「プレスリリースの書き方」といった研修を実施しています。

■ 道新就活講座 <https://shukatsu.hokkaido-np.co.jp/> ■ 道新ビジネスサポート <https://dbs.hokkaido-np.co.jp/>



道新グループ概要

北海道新聞社は、メディアやイベント、サービス部門などを担う、それぞれ独立した企業と「道新グループ」を形成し、ニュース報道、イベント共催などで相互に協力し合っています。

1942年(昭和17年)11月、北海道新聞は、道内各地域の11紙が統合して生まれました。源流の一つである「北海新聞」(1887年、明治20年創刊)から数えると133年の歴史を持ちます。創刊以来、道内各地域や道民とともに生きる姿勢を貫き、道内には札幌本社を中心に、8支社、39総・支局の拠点をもち、きめ細やかな取材網を敷いています。また、道外は東京・大阪の両支社に加え東北(仙台)の臨時支局と、海外主要7都市にも取材拠点を置き、国内外ニュースの独自取材に力を入れています。

メディア関連

- 北海道文化放送(UHB) uhb.jp/
札幌市中央区北1条西14丁目1-5 Tel.011-214-5200
- エフエム北海道(AIR-G) www.air-g.co.jp/
札幌市中央区北1条西2丁目 札幌時計台ビル14F Tel.011-241-0804
- 北海道新聞HotMedia www.hotmedia.jp/
札幌市中央区大通西3丁目6 道新ビル Tel.011-210-5771

サービス関連

- 道新デジタルメディア www.doshin-dm.jp/
札幌市中央区大通西3丁目6 道新ビル Tel.011-210-6767
- 道新文化センター www.doshin-cc.com/
札幌市中央区大通西3丁目6 道新ビル Tel.011-241-0123
- 道新文化事業社 doshin-playguide.jp/
札幌市中央区大通西3丁目6 道新ビル Tel.011-241-5161
- 道新アクティ www.doshin-acty.co.jp/
札幌市中央区大通西3丁目6 道新ビル Tel.011-221-2601

この他、北海道新聞社は、テレビ北海道(TVh)や北海道コンサドーレ札幌、北海道日本ハムファイターズ、レバンガ北海道などに
出資しています。(2019年10月現在)

広告・デリバリー関連

- 道新サービスセンター www.doshin-sc.co.jp/
札幌市中央区大通西18丁目1-30 道新西ビル Tel.011-614-3945
- 北日本広告社 www.ad-kitanihon.co.jp/
札幌本社 札幌市中央区北1条西13丁目4 タクダ札幌ビル2F Tel.011-241-2314
釧路本社 釧路市黒金町14丁目9 阿部ビル2F Tel.0154-22-0211
旭川本社 旭川市宮下通7丁目3897-1 旭川駅前ビル2F Tel.0166-20-0007
- 道新販売センター
札幌市厚別区青葉町6丁目1-33 Tel.011-891-8189
- 道新ロジスティクス www.doshin-lg.com/
札幌市中央区大通西3丁目6 道新ビル Tel.011-210-9150

技術関連

- 道新総合印刷 www.doshin-insatsu.jp/
本社工場 北広島市大曲工業団地8丁目2-1 Tel.011-370-3731
札幌工場 札幌市西区宮の沢1条4丁目15-5 Tel.011-664-7771
函館工場 北斗市萩野33-69 Tel.0138-84-5170
旭川工場 旭川市工業団地5条3丁目4-5 Tel.0166-36-5801
釧路工場 釧路市鳥取南3丁目8-2 Tel.0154-55-1830
帯広工場 音更町東通20丁目1-8 Tel.0155-42-0130
- 道新プロセス
札幌市中央区大通西3丁目6 道新ビル Tel.011-210-5775

北海道新聞社の年間事業(2020年4月～2021年3月)

北海道新聞社はスポーツ、文化など幅広い分野の地域貢献活動に全力を注いでいます。
主催、後援などあわせて、年間3,000件以上のイベント事業を展開しています。

●=イベント ●=スポーツ ●=展覧会

4月	5月	6月	7月	8月
●女流王位戦 下旬／未定 ●北海道書道展 29日～5月12日／札幌市民ギャラリーほか(札幌市) ●キスリング展 25日～6月21日／道立近代美術館(札幌市) ●美術館に行こう!展 25日～6月28日／道立旭川美術館(旭川市)	●道新住まいと暮らしのフェア 未定／つどーむ(札幌市) ●大学・短大・専門学校進学相談会 未定／札幌パークホテルほか(札幌市ほか) ●洞爺湖マラソン 17日／洞爺湖町 ●春季全道高校野球大会 未定／円山球場(札幌市) ●写真道展 14日～19日／道新ぎやらりーほか(札幌市) ●さっぽろ落語まつり 29日～31日／札幌文化芸術劇場 hitaruほか(札幌市)	●北海道音楽大行進 6日／旭川市 ●YOSAKOIソーラン祭り 10日～14日(予定)／大通公園ほか(札幌市) ●花フェスタ旭川 10日～14日(予定)／旭川市内 ●花フェスタ札幌 27日～7月5日／大通公園(札幌市) ●オールニューカーフェスタ 未定／アクセスサッポロ(札幌市) ●大雪山山開き縦走登山会 下旬／大雪山 ●道新適職フェア 未定／キャリアバンクセミナールーム(札幌市) ●千歳JAL国際マラソン 未定／千歳市 ●でっかいどうオホーツク北見ソーデーマーチ 20日、21日／北見市 ●全道ママさんバレーボールシニア大会 期日・会場未定 ●サロマ湖100キロウルトラマラソン 28日／湧別町、佐呂間町、北見市 ●北海道ラグビーフットボール選手権大会 期日・会場未定 ●プロ野球パ・リーグ公式戦 北海道日本ハムファイターズ VS 千葉ロッテマリーンズ 23日／釧路市民球場(釧路市) ●プロ野球パ・リーグ公式戦 北海道日本ハムファイターズ VS 千葉ロッテマリーンズ 24日／帯広の森野球場(帯広市) ●全道展 10日～21日／札幌市民ギャラリー(札幌市) ●北海道書道展 函館展 20日～26日／道立函館美術館(函館市) ●恐竜展2020 20日～9月27日／北海道博物館(札幌市) ●フェルメール「音楽と指紋の謎」展 30日～8月30日／釧路市立美術館(釧路市)	●ミュージカル「ミス・サイゴン」 3～6日、札幌文化芸術劇場hitaru(札幌市) ●北見ぼんちまつり 17日～19日(予定)／北見市 ●千歳・道新花火大会 中旬(予定)／住吉ソフトボール場(千歳市) ●道新・UHB花火大会 未定／豊平川河川敷(札幌市) ●ドレカU-carフェア 未定／アクセスサッポロ(札幌市) ●写真甲子園2020 28日～31日／東川町ほか ●おたる潮まつり道新納涼花火大会 下旬／小樽港第3埠頭 ●道新納涼花火大会 30日(予定)／旭川市 ●旭川夏まつり 30日～8月1日／旭川市 ●王位戦 中旬／未定 ●函館マラソン 5日／函館市千代台公園陸上競技場(函館市) ●ユニセフ・札幌ラブウォーク 未定／中島公園(札幌市) ●おおたき国際ノルディックウォーキング 5日／大滝総合運動公園(伊達市) ●南部忠平記念陸上競技大会 期日・会場未定(札幌市) ●ニッポンハムレディスクラシック 9日～12日／桂ゴルフ倶楽部(苫小牧市) ●プロ野球パ・リーグ公式戦 北海道日本ハムファイターズ VS オリックス・バファローズ 14日、15日／旭川スタルヒン球場(旭川市) ●全道少年軟式野球大会 未定／つどーむ(札幌) ●サフォークランド士別ハーフマラソン 下旬／士別市 ●古代エジプト展 4日～9月6日／道立近代美術館(札幌市)	●函館港まつり協賛道新花火大会 1日(予定)／函館市 ●歴舟川清流まつり 上旬／大樹町 ●歴舟川清流まつり道新花火大会 上旬／大樹町 ●大学・短大・専門学校進学相談会 未定／札幌パークホテルほか(札幌市ほか) ●スイーツガーデンさっぽろ 下旬(予定)／北3条広場「アカブラ」(札幌市) ●ピホロ100キロデュアスロン大会 23日(予定)／美幌町 ※2020年4月実行委員会で正式決定する ●はまなす車いすマラソン 未定／札幌

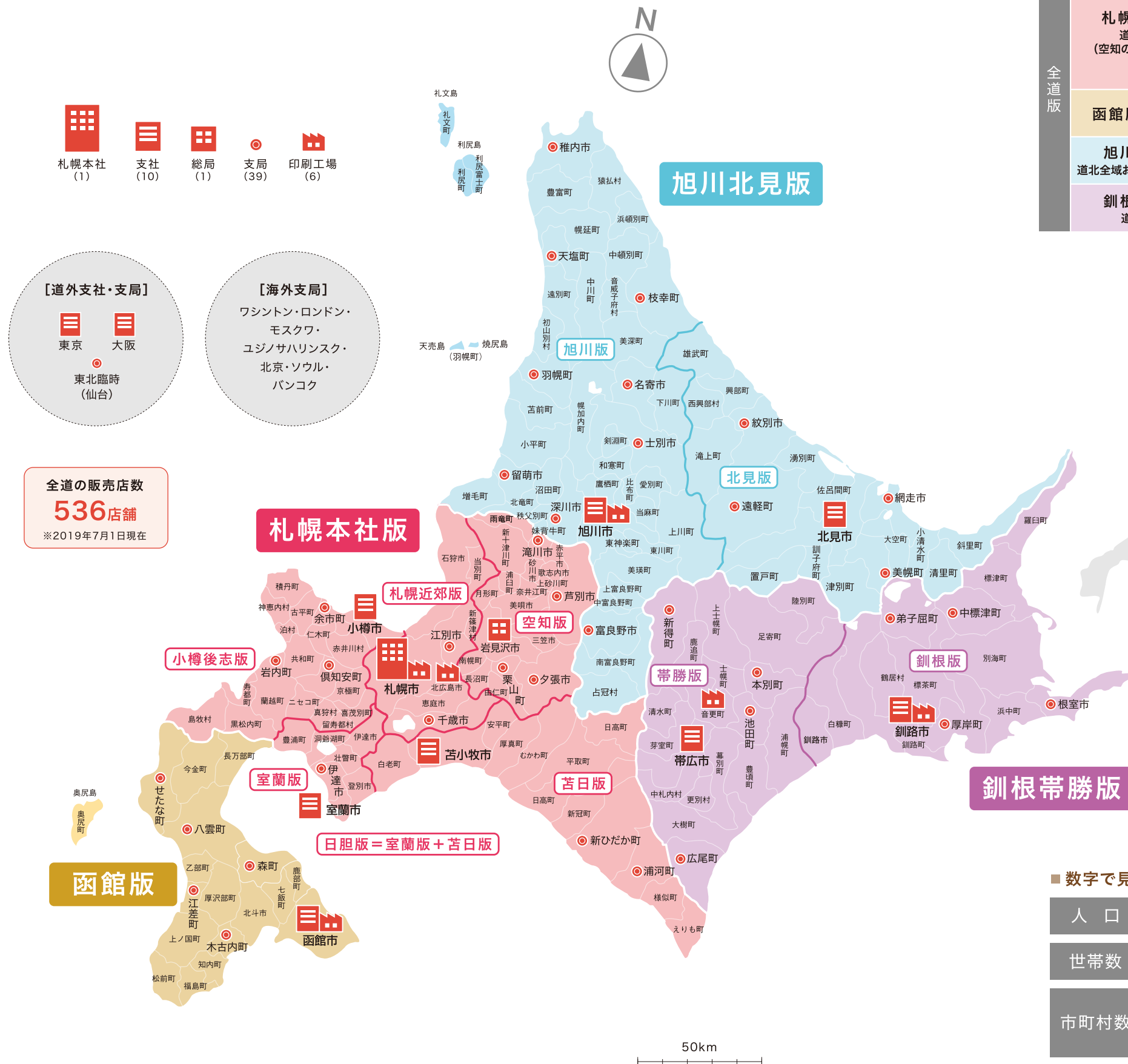


9月	10月	11月・12月	1月	2月	3月
●さっぽろオータムフェスト 上旬～10月上旬／大通公園(札幌市) ●スワンフェスタ2020 5日、6日(道新花火大会 5日)／室蘭市 ●はこだてグルメサカス 5日、6日(予定)／函館市 ●釧路大漁どんぱく 11日～13日(予定)／釧路市観光国際交流センター前広場ほか(釧路市) ●釧路大漁どんぱく花火大会 12日(予定)／釧路川河口周辺(釧路市) ●きらめきタウンフェスティバル 上旬／本別町 ●きらめきタウンフェスティバル東十勝花火大会 上旬／本別町 ●北の恵み 食ベマルシェ 中旬／旭川平和通買物公園ほか(旭川市) ●オンネトー物語 下旬／足寄町 ●北海道ソーデーマーチ 12日、13日(予定)／洞爺湖町 ●オホーツク網走マラソン 27日／網走市 ●旭川ハーフマラソン 27日／花咲スポーツ公園陸上競技場(旭川市) ●道新・UHBカーリングチャレンジ 未定／どうぎんカーリングスタジアム(札幌市) ●札幌アイスホッケー選手権大会 期日・会場未定(札幌市) ●全道女子サッカー選手権大会 未定／札幌市ほか ●釧路湿原マラソン 20日／釧路市民陸上競技場(釧路市) ●全道いけ花美術展 下旬／丸井今井札幌本店(札幌市) ●ムーミン展 12日～11月3日／札幌芸術の森美術館(札幌市) ●神田日勝展—大地への筆触— 19日～11月8日／道立近代美術館(札幌市)	●いきいき健康・福祉フェア2020 未定／アクセスサッポロ(札幌市) ●天元戦 下旬／未定 ●道新適職フェア 未定／キャリアバンクセミナールーム(札幌市) ●全道ママさんバレーボール 未定／真駒内セキスイハイムアイスアリーナほか(札幌市) ●別海町パイロットマラソン 4日(予定)／別海町営陸上競技場 ●北海道大沼グレートラン・ウォーク 11日(予定)／大沼国定公園(七飯町) ●どうしんあいの里こどもマラソン大会 未定／あいの里西公園(札幌市) ●リサ・ラーソン展 3日～11月29日／道立函館美術館(函館市)	●大学・短大・専門学校進学オリエンテーション 未定／札幌パークホテルほか(札幌市ほか) ●ジャパンカップスピードスケート第1戦 11月上旬／明治北海道十勝オーバル(帯広市) ●フードバレーとかちマラソン 11月上旬／帯広市 ●クリスマスこども大会 12月5日、道新ホール(札幌市) ●大学・短大・専門学校ファイナル進学相談会 未定／札幌グランドホテル(札幌市) ●道新杯争奪札幌少年少女バレーボールフェスティバル 未定／札幌市 ●道新杯争奪全道女子アイスホッケー大会 期日・会場未定	●北海道スポーツ少年団スピードスケート競技大会 中旬／未定 ●道新杯全道高等学校カーリング選手権大会 中旬／未定 ●北海道小学生バレーボール選抜優勝大会 中旬／未定 ●道新杯北海道小学生卓球大会 中旬／北ガスアリーナ札幌46(札幌市) ●道新杯全道小学生アルペン競技大会 中旬／サンタプレゼントパーク(旭川市) ●全道小学生アイスホッケー選手権大会 月中／未定 ●北海道学生書道展 上旬／札幌市民ギャラリー(札幌市)	●おびひろ氷まつり・道新おびひろ冬花火 上旬／緑ヶ丘公園ほか(帯広市) ●くしろ冬まつり協賛・道新華火ファンタジア 上旬／釧路市観光国際交流センター前広場(釧路市) ●大沼函館雪と氷の祭典 上旬／大沼国定公園(七飯町) ●しばれフェスティバル・しばれ花火大会 上旬／陸別町 ●北見冬まつり 上旬／北見市 ●とまごまいスケートまつり 上旬／苫小牧市 ●さっぽろ雪まつり「道新雪の広場」 上旬／大通公園5丁目(札幌市) ●氷彫刻世界大会 上旬(競技)、上～中旬(展示)／旭川平和通買物公園(旭川市) ●旭川冬まつり 上～中旬／旭川市 ●全道フットサル選手権大会(女子の部) 1、2日／北ガスアリーナ札幌46、道立野幌総合運動公園総合体育館(札幌市) ●全日本長ぐつアイスホッケー選手権大会・北海道長ぐつアイスホッケー選手権大会 上旬／釧路町運動公園(釧路町) ●おおたき国際スキーマラソン 中旬／大滝総合運動公園(伊達市) ●丘のまちびえい宮様国際スキーマラソン 中旬／美瑛町 ●道新ジュニア歩くスキー教室in中島公園 中旬／中島公園(札幌市) ●湧別原野オホーツククロスカントリースキー大会 下旬／遠軽町、湧別町 ●道新杯争奪全道アイスホッケー大会 月中／未定 ●北海道少年柔道優勝大会 未定／千歳市開基記念総合武道館(千歳市) ●滝野公園歩くスキー大会兼滝野公園クロスカントリースキー記録会 下旬／滝野すずらん丘陵公園(札幌市) ●全道フットサル選手権大会(一般の部) 29日、3月1日／札幌市豊平区体育館、厚別区体育館(札幌市)	●耳の無料相談会 上旬／道新ホール(札幌市) ●ひ入学おめでとう大会 上旬／道新ホール(札幌市) ●道新杯小学生雪合戦大会 上旬／滝野すずらん丘陵公園(札幌市) ●全道柔道選手権・全道女子柔道選手権 上旬／北海きたえーる(札幌市) ●バーサーロペット・ジャパン 13日、14日／旭川市 ●道新杯北海道車いすカーリング選手権大会 月中／未定



※日程、内容などは変更となる場合があります。

北海道新聞広告版別図



■ 広告版別

北海道全域	札幌近郊版
	空知版
	日胆版 苫日版
	小樽後志版
全道版	札幌本社版 道央全域 (空知の一部を除く)
	函館版 道南全域 (地方面雑報を除く)
	旭川北見版 道北全域および空知の一部
	釧根帯勝版 道東全域

■ 発行部数

	世帯数	朝刊部数	夕刊部数
全道版	2,781,336世帯	940,237部	370,373部
札幌本社版	1,752,660世帯	554,461部	178,988部
函館版	229,041世帯	91,814部	69,904部
旭川北見版	471,449世帯	196,817部	47,292部
釧根帯勝版	328,186世帯	97,145部	74,189部

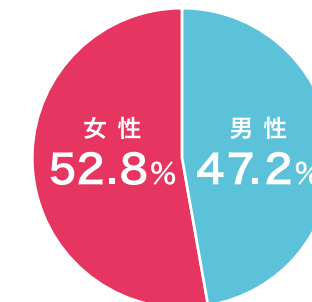
※日本ABC協会報告部数(2019年7月～12月平均)

■ 数字で見る北海道

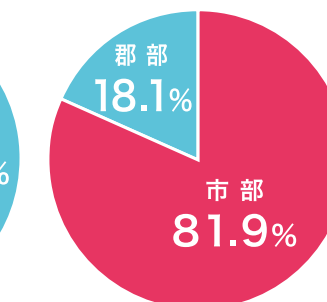
人口	5,304,413人※
世帯数	2,781,336世帯※
市町村数	179市町村 (35市、129町、15村)

※人口・世帯数は住民基本台帳(2019年1月1日現在)より

■ 道民の男女比率



■ 市部と郡部の人口比率





北海道新聞社 TEL 011-221-2111 (大代表) <https://www.hokkaido-np.co.jp>

札幌本社営業局

〒060-8711 札幌市中央区大通西3丁目6
TEL 011-210-5713 FAX 011-210-5727

釧路支社営業部

〒085-8655 釧路市黒金町11丁目5-1
TEL 0154-31-2724 FAX 0154-31-2727

苫小牧支社営業部

〒053-0022 苫小牧市表町1丁目3-8
TEL 0144-33-5363 FAX 0144-32-2034

東京支社営業局

〒105-8435 東京都港区虎ノ門2-2-5
共同通信会館1階
TEL 03-6229-0313 FAX 03-6229-0305

函館支社営業部

〒040-8688 函館市五稜郭町31-3
TEL 0138-32-5124 FAX 0138-32-5129

小樽支社営業部

〒047-0032 小樽市稲穂2丁目8-4
TEL 0134-23-3171 FAX 0134-22-5607

帯広支社営業部

〒080-8655 帯広市西4条南9丁目1-4
TEL 0155-24-2153 FAX 0155-24-0862

大阪支社営業部

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11
駅前第4ビル
TEL 06-6343-1831 FAX 06-6343-1837

旭川支社営業部

〒070-8720 旭川市4条通9丁目 旭川北洋ビル
TEL 0166-21-2540 FAX 0166-21-2541

室蘭支社営業部

〒051-0011 室蘭市中央町3丁目5-1 シルク21室蘭
TEL 0143-22-5163 FAX 0143-22-6622

北見支社営業部

〒090-8655 北見市幸町1丁目2-17
TEL 0157-24-4455 FAX 0157-31-4085